

資料 2

令和 2 年度予算総括表(会計別)

区 分		令和 2 年度 予 算 額	令和元年度 当 初 予 算 額	比 較 増 減			
				対前年度当初予算			
				増 減 額	増減率		
		千円	千円	千円	%		
一 般 会 計		74,084,000	73,087,000	997,000	1.4		
特別会計	国民健康保険特別会計	12,478,409	12,690,438	△ 212,029	△ 1.7		
	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	12,435,346	12,648,767	△ 213,421	△ 1.7		
	国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	43,063	41,671	1,392	3.3		
	後期高齢者医療保険特別会計	1,649,374	1,554,620	94,754	6.1		
	介護保険特別会計	16,639,720	16,943,703	△ 303,983	△ 1.8		
	休日夜間診療所特別会計	69,588	68,295	1,293	1.9		
	墓園事業特別会計	7,526	7,457	69	0.9		
	小 計	30,844,617	31,264,513	△ 419,896	△ 1.3		
企業会計	病院事業会計	16,293,620	17,268,567	△ 974,947	△ 5.6		
	水道事業会計	5,019,568	5,081,807	△ 62,239	△ 1.2		
	下水道事業会計	13,092,719	12,943,996	148,723	1.1		
	小 計	34,405,907	35,294,370	△ 888,463	△ 2.5		
合 計		139,334,524	139,645,883	△ 311,359	△ 0.2		

令和2年度 一般会計予算総括表

[歳 入]

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減		構成比率	
	予 算 額	当 初 予 算 額	対前年度当初予算		令和2年度	令和元年度
			増 減 額	増 減 率	予 算 額	当初予算額
	千円	千円	千円	%	%	%
1 市 税	15,700,143	14,873,068	827,075	5.6	21.2	20.3
2 地方譲与税	619,688	575,409	44,279	7.7	0.8	0.8
3 利子割交付金	23,659	31,714	△ 8,055	△ 25.4	0.0	0.0
4 配当割交付金	35,559	39,466	△ 3,907	△ 9.9	0.1	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	19,552	35,614	△ 16,062	△ 45.1	0.0	0.0
6 法人事業税交付金	82,932	/	82,932	皆増	0.1	/
7 地方消費税交付金	2,921,940	2,524,585	397,355	15.7	4.0	3.5
8 ゴルフ場利用税交付金	7,050	6,953	97	1.4	0.0	0.0
9 環境性能割交付金	58,273	45,457	12,816	28.2	0.1	0.1
自動車取得税交付金	/	76,200	△ 76,200	皆減	/	0.1
10 地方特例交付金	81,313	261,549	△ 180,236	△ 68.9	0.1	0.4
11 地方交付税	20,580,909	21,166,138	△ 585,229	△ 2.8	27.8	29.0
12 交通安全対策特別交付金	21,870	22,853	△ 983	△ 4.3	0.0	0.0
13 分担金及び負担金	570,938	818,641	△ 247,703	△ 30.3	0.8	1.1
14 使用料及び手数料	956,118	969,523	△ 13,405	△ 1.4	1.3	1.3
15 国庫支出金	10,146,779	9,871,348	275,431	2.8	13.7	13.5
16 県支出金	5,395,726	5,124,522	271,204	5.3	7.3	7.0
17 財産収入	280,566	334,730	△ 54,164	△ 16.2	0.4	0.5
18 寄附金	745,073	520,112	224,961	43.3	1.0	0.7
19 繰入金	2,376,126	2,890,084	△ 513,958	△ 17.8	3.2	4.0
20 繰越金	100,000	100,000	0	0.0	0.1	0.1
21 諸収入	2,553,086	2,798,034	△ 244,948	△ 8.8	3.4	3.8
22 市債	10,806,700	10,001,000	805,700	8.1	14.6	13.7
合 計	74,084,000	73,087,000	997,000	1.4	100.0	100.0

自主財源比率 31.4% 31.8%

令和2年度 一般会計予算 市税の内訳表

区 分	令和2年度予算		令和元年度予算		伸率
	千円	構成比 %	千円	構成比 %	
市 民 税	6,029,588	38.4	5,987,337	40.3	0.7
個 人	5,199,499	33.1	5,048,306	34.0	3.0
法 人	830,089	5.3	939,031	6.3	△ 11.6
固 定 資 産 税	7,550,713	48.1	6,772,190	45.5	11.5
固 定 資 産 税	7,439,335	47.4	6,657,739	44.7	11.7
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	111,378	0.7	114,451	0.8	△ 2.7
軽 自 動 車 税	433,161	2.8	419,935	2.8	3.1
環 境 性 能 割	18,800	0.1	10,400	0.1	80.8
種 別 割 (R1.10.1以後分)	414,361	2.7			皆増
軽 自 動 車 税 (R1.9.30以前分)			409,535	2.7	皆減
た ば こ 税	748,753	4.8	777,661	5.2	△ 3.7
入 湯 税	118,446	0.7	121,434	0.8	△ 2.5
都 市 計 画 税	816,364	5.2	794,511	5.4	2.8
旧法による税 (旧軽自動車税R1.9.30以前分)	3,118	0.0			皆増
合 計	15,700,143	100.0	14,873,068	100.0	5.6

令和2年度 一般会計予算総括表

[歳 出]

区 分	令和2年度 予 算 額 千円	令和元年度 当 初 予 算 額 千円	比 較 増 減		構 成 比 率	
			対前年度当初予算		令和2年度	令和元年度
			増 減 額 千円	増 減 率 %	予 算 額 %	当 初 予 算 額 %
1 議 会 費	391,091	407,243	△ 16,152	△ 4.0	0.5	0.5
2 総 務 費	8,795,199	7,868,103	927,096	11.8	11.9	10.8
3 民 生 費	21,391,809	21,732,817	△ 341,008	△ 1.6	28.9	29.7
4 衛 生 費	14,234,951	12,252,782	1,982,169	16.2	19.2	16.8
5 労 働 費	73,563	69,515	4,048	5.8	0.1	0.1
6 農 林 水 産 業 費	3,956,449	4,051,712	△ 95,263	△ 2.4	5.3	5.5
7 商 工 費	3,378,995	3,423,775	△ 44,780	△ 1.3	4.6	4.7
8 土 木 費	5,592,904	6,417,190	△ 824,286	△ 12.8	7.5	8.8
9 消 防 費	2,333,942	2,358,203	△ 24,261	△ 1.0	3.1	3.2
10 教 育 費	6,059,750	5,929,286	130,464	2.2	8.2	8.1
11 災 害 復 旧 費	228,398	147,293	81,105	55.1	0.3	0.2
12 公 債 費	7,596,949	8,374,279	△ 777,330	△ 9.3	10.3	11.5
13 予 備 費	50,000	54,802	△ 4,802	△ 8.8	0.1	0.1
合 計	74,084,000	73,087,000	997,000	1.4	100.0	100.0

令和2年度当初予算性質別比較表

(単位：千円・%)

	令和2年度 A	構成比	令和元年度 B	構成比	増減額 A-B	増減率
人 件 費	11,784,996	15.9	10,830,724	14.8	954,272	8.8
議員報酬手当	215,977	0.3	229,807	0.3	△ 13,830	△ 6.0
委員等報酬	208,746	0.3	253,406	0.3	△ 44,660	△ 17.6
市町村長等特別職	33,065	0.0	42,137	0.1	△ 9,072	△ 21.5
職員給	7,499,041	10.1	7,591,391	10.4	△ 92,350	△ 1.2
共済組合	1,663,952	2.3	1,695,124	2.3	△ 31,172	△ 1.8
退職金	968,707	1.3	1,003,933	1.4	△ 35,226	△ 3.5
会計年度任用職員	1,180,639	1.6			1,180,639	皆増
その他	14,869	0.0	14,926	0.0	△ 57	△ 0.4
物 件 費	8,194,986	11.1	9,178,098	12.6	△ 983,112	△ 10.7
賃金			809,529	1.1	△ 809,529	皆減
旅費	177,130	0.2	130,390	0.2	46,740	35.8
交際費	4,970	0.0	5,180	0.0	△ 210	△ 4.1
需用費	2,339,608	3.2	2,346,347	3.2	△ 6,739	△ 0.3
役務費	331,328	0.5	306,042	0.4	25,286	8.3
備品購入費	101,961	0.1	118,169	0.2	△ 16,208	△ 13.7
委託料	4,588,665	6.2	4,678,448	6.4	△ 89,783	△ 1.9
その他	651,324	0.9	783,993	1.1	△ 132,669	△ 16.9
維持補修費	1,108,373	1.5	1,317,400	1.8	△ 209,027	△ 15.9
扶助費	13,201,180	17.8	13,557,116	18.5	△ 355,936	△ 2.6
補助費等	8,638,872	11.7	8,638,150	11.8	722	0.0
負担金・寄附金	405,470	0.6	345,897	0.5	59,573	17.2
補助金	4,469,880	6.0	4,535,947	6.2	△ 66,067	△ 1.5
その他	3,763,522	5.1	3,756,306	5.1	7,216	0.2
普通建設事業費	14,991,352	20.2	12,539,759	17.2	2,451,593	19.6
補助事業	11,293,638	15.2	9,783,010	13.4	1,510,628	15.4
単独事業	3,550,890	4.8	2,467,781	3.4	1,083,109	43.9
県事業負担金	146,824	0.2	288,968	0.4	△ 142,144	△ 49.2
災害復旧事業費	228,398	0.3	147,293	0.2	81,105	55.1
公債費	7,596,949	10.3	8,372,969	11.5	△ 776,020	△ 9.3
積立金	220,589	0.3	202,391	0.3	18,198	9.0
投資及び出資金	1,554,719	2.1	1,566,646	2.1	△ 11,927	△ 0.8
貸付金	1,286,800	1.7	1,472,400	2.0	△ 185,600	△ 12.6
繰出金	5,226,786	7.0	5,209,252	7.1	17,534	0.3
予備費	50,000	0.1	54,802	0.1	△ 4,802	△ 8.8
合 計	74,084,000	100.0	73,087,000	100.0	997,000	1.4
義務的経費 (人件費、扶助費、公債費)	32,583,125	44.0	32,760,809	44.8	△ 177,684	△ 0.5

令和2年度当初予算節別比較表

(単位：千円・%)

節	令和2年度 A	令和元年度 B	増減額 A-B	増減率
1 報酬	1,305,548	420,036	885,512	210.8
2 給料	4,811,484	4,858,575	△ 47,091	△ 1.0
3 職員手当等	3,918,977	3,941,713	△ 22,736	△ 0.6
4 共済費	1,845,693	1,851,377	△ 5,684	△ 0.3
5 災害補償費	3,357	3,357	0	0.0
6 恩給及び退職年金	1,133	1,133	0	0.0
- 賃金		952,731	△ 952,731	皆減
7 報償費	460,478	360,451	100,027	27.8
8 旅費	185,894	132,958	52,936	39.8
9 交際費	4,970	5,180	△ 210	△ 4.1
10 需用費	2,860,628	2,985,382	△ 124,754	△ 4.2
11 役務費	371,990	348,026	23,964	6.9
12 委託料	9,969,339	9,954,823	14,516	0.1
13 使用料及び賃借料	679,433	671,857	7,576	1.1
14 工事請負費	11,651,832	9,536,919	2,114,913	22.2
15 原材料費	14,120	15,454	△ 1,334	△ 8.6
16 公有財産購入費	124,805	105,408	19,397	18.4
17 備品購入費	315,393	464,339	△ 148,946	△ 32.1
18 負担金補助及び交付金	11,121,087	12,248,384	△ 1,127,297	△ 9.2
19 扶助費	9,775,131	8,542,558	1,232,573	14.4
20 貸付金	1,286,800	1,472,400	△ 185,600	△ 12.6
21 補償補填及び賠償金	82,426	206,326	△ 123,900	△ 60.1
22 償還金利子及び割引料	7,740,249	8,454,769	△ 714,520	△ 8.5
23 投資及び出資金	1,554,719	1,566,646	△ 11,927	△ 0.8
24 積立金	220,589	202,391	18,198	9.0
26 公課費	5,198	5,699	△ 501	△ 8.8
27 繰出金	3,722,727	3,723,306	△ 579	0.0
98 予備費	50,000	54,802	△ 4,802	△ 8.8
合計	74,084,000	73,087,000	997,000	1.4

需用費の比較

(単位：千円・%)

細 節	令和2年度 A	令和元年度 B	増減額 A-B	増減率
1 消耗品費	363,738	354,233	9,505	2.7
2 燃料費	204,347	218,848	△ 14,501	△ 6.6
3 食糧費	15,410	17,573	△ 2,163	△ 12.3
4 印刷製本費	102,332	115,340	△ 13,008	△ 11.3
5 光熱水費	1,080,679	1,052,581	28,098	2.7
6 修繕料	452,749	564,807	△ 112,058	△ 19.8
7 賄材料費	640,614	661,214	△ 20,600	△ 3.1
8 医薬材料費	759	786	△ 27	△ 3.4
合計	2,860,628	2,985,382	△ 124,754	△ 4.2

役務費の比較

(単位：千円・%)

細 節	令和2年度 A	令和元年度 B	増減額 A-B	増減率
1 通信運搬費	245,956	219,266	26,690	12.2
2 広告料	2,529	4,310	△ 1,781	△ 41.3
3 手数料	87,064	88,276	△ 1,212	△ 1.4
4 筆耕翻訳料	937	749	188	25.1
5 保険料	35,504	35,425	79	0.2
合計	371,990	348,026	23,964	6.9

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項目
1 総合計画 未来創造のプロジェクト (主な関連事業) (1) 若者・子育て世代応援プロジェクト	1	婚活支援事業	3,557	結婚について個別に世話焼きをする「婚シェルジュ」の活動を支援するとともに、企業・団体間交流の活性化を図るほか、婚活イベントなど出会いの場を提供し、地域全体で結婚を後押しする環境づくりを進める。	2	1 7
	2	移住・定住促進事業 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	7,216	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等でのプロモーション、移住サポートプログラムや移住者交流会などを実施する。令和2年度は鶴岡アンバサダーの活動を充実させていくために、情報交換の場としてアンバサダー懇談会を開催する。	2	1 7
	3	移住・定住促進事業 (移住支援事業補助金)	10,000	国・県と協調し、東京圏からのUIターン者の促進及び地方の担い手不足対策として、東京23区等の在住者(直近10年間で通算5年以上)が本市に移住・就職した場合に移住に要する経費を支援する。	2	1 7
	4	子育て支援センター事業	90,130	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てできる環境づくりを促進する。	3	2 3
	5	特定不妊治療費助成事業	13,702	不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、県が実施する「特定不妊治療費助成事業」の助成を受ける夫婦に対する上乗せ助成を行う。	4	1 1
	6	国の施策に基づく幼児教育・保育の無償化	※ 260,304	国の施策に基づき、3歳から5歳の全ての子どもへの保育料を無償化するほか、0歳から2歳の子どもへの保育料については、住民税非課税世帯を対象に無償化する。また、原則徴収することとなった副食費について、年間所得360万円未満の世帯や同時在園の第3子以降等の子どもの場合には免除する。 ※保育料 歳入(保育料)の減200,000千円+歳出(預かり保育料、認可外施設保育料等)の増26,068千円 ※副食費 歳出の増34,236千円	-	- -
	7	第3子以降の保育料無償化(市独自施策)	※ 65,152	これまで、市独自に無償化してきた第3子以降の保育料について、国の無償化の対象とならない0歳から2歳の子どもへの保育料を引き続き市独自で無償化する。 ※保育料 歳入(保育料)の減50,944千円+歳出(扶助費、補助金)の増14,208千円	-	- -

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(1) 若者・子育て世代応援プロジェクト	8	第3子以降の副食費無償化（市独自施策）★	※ 19,142	国の無償化制度の対象とならない副食費について、3歳から5歳の第3子以降の副食費を新たに市独自で無償化する。 ※副食費 歳入（副食費）の減4,462千円＋歳出（扶助費、委託料）の増14,680千円	-	-	-
	9	子育て支援医療給付事業	421,026	子育て支援の整備・促進を図るため、中学3年生までの医療費自己負担額の完全無償化を継続する。	4	1	4
	10	学校給食センター管理運営事業 （第3子以降給食費無償化・償還払分）	※ 42,977	第3子以降の小中学生の給食費を無償化し、子育て世代の保護者負担を軽減する。 ※無償化による歳入（給食費）の減41,977千円＋歳出（償還払分）1,000千円	10	5	3
	11	家庭教育推進事業	2,802	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	10	4	1
	12	特別支援教育充実事業	2,059	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	10	1	2
	13	若者・子育て世代応援推進事業 ★	4,419	若者の地元回帰や地元就職を促すため、奨学金返済支援制度を創設し、事業内容の周知と募集を行うほか、地元愛着と多様な職業観を醸成し、早期から地元就職を意識づけるため、実践協力校で実施する。	2	1	6
	14	地元出身学生等回帰促進事業 ★	8,512	進学・就職のために本市を離れる若者の地元回帰の意向を把握するとともに、地域外学生への市内中小企業への就職活動に要する経費の補助や、市内事業所向けに採用力の向上に関するセミナーを開催し、Uターン就職の促進を図る。令和2年度はインターンシップ対策に重点をおいたセミナーを開催する。	5	1	1
	15	地域医療推進事業 ★	715	「鶴岡市地域医療を考える市民委員会」を設置し、「市民とともに作り上げる地域医療」「在宅医療と介護の連携強化」について、市民の視点であるべき姿を検討する。また、地域医療に関する市民公開講座を開催し、市民が地域医療の現状を知る機会を設ける。	3	1	1
	16	生活困窮者自立支援事業 ★	29,817	生活困窮者自立支援法に基づき、被保護世帯も含む自立支援策強化を図る。生活困窮者に対し自立相談支援事業、就労準備支援事業及び住居確保給付金の支給を行うとともに、子どもの学習支援事業を実施する。令和2年度より就労準備支援の委託に係る体制を1名増員する。	3	1	1
	(2) 全世代全対象型地域包括ケア推進プロジェクト						

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目	
(2) 全世代全対象型地域包括ケア推進プロジェクト	17	障害者施策推進事業 ★	3,612	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク（自立支援協議会）を活性化して、障害者の自立を支援する。また、障害の重度化、障害者の高齢化及び親亡き後を見据え、相談、緊急時の対応などを行う地域生活支援拠点の整備に向けた準備を進めるとともに、障害者差別解消条例の施行により地域で協議する場を設置する。令和2年度は障害福祉計画の策定年のため、策定業務を委託する。	3	1	1	
	18	地域介護予防活動支援事業	16,518	地域における住民主体の介護予防活動の場（通いの場）づくりを支援するとともに、介護予防講座を開催する。	特別会計 (介護)			
	19	在宅医療・介護連携推進事業	10,805	高齢化社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、鶴岡地区医師会や荘内病院と一体的な地域包括ケアに取り組む。	特別会計 (介護)			
	20	生活支援体制整備事業	47,837	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組に結び付ける。	特別会計 (介護)			
	21	地域ケア会議推進事業	1,178	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及と、地域課題の発見やニーズの集積を図るために地域ケア会議を開催する。	特別会計 (介護)			
	22	介護保険事業計画等策定事業 一般介護予防事業評価事業	2,630	令和3～5年度の3年間の介護需要を推計し、保険給付を円滑に実施するための介護保険料を算定する。また、在宅介護実態調査や介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の結果を踏まえ、高齢者の地域生活に必要な支援等についての3年間の計画を策定する。	特別会計 (介護)			
	(3) 食文化・食産業創造プロジェクト	23	園芸産地つるおかプロジェクト事業	135,367	重点園芸作物の大規模園芸団地化計画に基づく産地形成を進めるため、関係団体と協調した市の助成や県の園芸大園やまがた産地育成支援事業への上乗せ助成で施設整備等を支援する。	6	1	4
		24	農業6次産業化推進事業	45,961	農林漁業者による加工品開発や加工拠点施設の整備など、6次産業化に向けた取組を支援する。	6	1	4

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項目
(3) 食文化・食産業創造プロジェクト	25	農産物ブランド化推進事業	3,923	鶴岡産農産物のブランド力の強化と販路拡大を図るため、GI等を活用した付加価値向上やトップセールス、生産者団体等の販売促進活動への支援を行うとともにブランド化に向けた推進体制の構築を検討する。	6	1 4
	26	庄内浜水産物消費拡大推進事業 ★	2,372	漁業者の所得向上を図るため、庄内浜ブランド創出協議会が行う庄内浜水産物のブランド化・付加価値向上の取組を支援する。また、未利用魚や安価な魚介類の利用拡大を図るため、新たな水産加工品開発、地産地消の取組、学校給食への食材供給、販路拡大等の取組を推進する。	6	3 2
	27	農商工観連携推進事業 (農商工観連携推進事業補助金) 観光一般事業 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	5,887	農商工観連携や6次産業化に取組みやすい環境づくりに向けて、研修会の開催、農業と他産業が連携する機会の提供、実践者のサポートなど鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	6 7	1 1 4 4
	28	物産宣伝開発事業 ★ (つるおかブランド戦略推進コーディネート ターの配置)	10,000	ふるさと寄附金返礼品の商品開発などにより、本市における物産等のブランド化を図るため、つるおかブランド戦略推進コーディネート者を配置する。	7	1 3
	29	食文化創造都市推進事業 ★ (ブランド化コンテスト事業)	1,200	「ブランド化コンテスト」を開催(隔年開催)し、食文化の基盤となる多様な農林水産物を生かしたアイデアあふれる加工品を内外に情報発信するとともに、新商品開発の促進を図る。	2	1 6
	30	地域内企業の高高度化、企業活性化支援事業 (中小企業ものづくり振興事業補助金)	5,000	市内の中小企業等が行う新製品開発や販路開拓、技術力向上などの取組に支援するとともに、ユネスコ食文化創造都市のブランドを最大限に活用し、中小企業等が取り組む農林水産物の一次加工事業等を支援する。	7	1 2
	31	農業人材育成確保事業 ★ (域外からの新規参入者への支援)	21,957	SEADSを活用し、域外からの新規参入者を確保するため、PR・勧誘活動を実施する。	6	1 3
	32	農業人材育成確保事業 ★ (新規就農者への支援)	78,021	就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、新規就農アドバイザーによる現地指導や鶴岡市新規就農者研修受入協議会の体制強化を図るとともに、オーダーメイドの補助金や奨学金、農業次世代人材投資事業補助金等により支援する。	6	1 3
	33	食文化創造都市推進事業 ★ (料理人短期研修型インターンシップ事業、 料理人等高度化支援事業)	3,397	市内飲食店等と協力し、料理人の雇用の創出につながる機会としてインターンシップ事業を展開し、料理人の獲得に繋げるとともに、技術向上を図るため若手料理人の自己研修等に支援する。	2	1 6

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(3) 食文化・食産業創造プロジェクト	34	食文化創造都市推進事業 (料理人育成事業)	700	料理人に向けて食文化の知識習得と料理の発想力を高める講座を開催するとともに、地元農林水産物を学ぶ現地学習会を行い、料理人のスキル向上と地元食材の活用促進を図る機運を高める。	2	1	6
	35	循環型農業拡大推進事業 ★ (スマートテロワール負担金)	1,000	庄内スマート・テロワール推進協議会が取り組むスマートテロワールの実証事業を支援する。	6	1	4
	36	循環型農業拡大推進事業 ★ (SHONAIROOTSプロモーション)	3,015	SHONAIROOTSを広めるため、メディア広告への掲載、各種イベント参加等の事業を委託しプロモーション活動を支援する。	6	1	4
	37	ピストロ下水道調査検討事業	15,000	下水道の処理水や消化ガスの余剰熱などを有効利用し、飼料用米や農産物等の生産と給食等への利用可能性について調査・検討を行う実証実験を進め、持続可能な食料生産と資源の地域内循環を図る。	企業会計 (下水道)		
	38	学校給食センター管理運営事業 (地産地消促進事業)	4,613	山形県地産地消促進事業費補助金を活用し、地域の食材を使った給食を提供する。	10	5	3
	39	食文化創造都市推進事業 ★ (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解 促進事業)	3,695	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDモデルを構築するための検討委員会を立ち上げるほか、食文化を生かした料理人教育の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	2	1	6
	40	食文化創造都市推進事業 (食と食文化の魅力プロモーション準備事 業)	6,770	令和3年度に実施予定の「食と食文化の魅力プロモーション事業」に向けて、イベントガイドブックの制作を行うなど、所要の準備を行う。	2	1	6
	41	鶴岡DMO支援事業 (観光地域づくり推進補助金)	4,385	一般社団法人DEGAM(鶴岡ツーリズムコミュニティ)が実施する旅行商品開発やサービスの推進に係る取組を支援する。	7	1	4
	42	食文化創造都市推進事業 ★ (食文化研修プログラム受入体制構築)	2,517	これまで構築してきた食文化研修プログラムを商品化するとともに、旅行会社等との調整からアテンド実践、ガイド養成等の業務を、DEGAMに委託する。	2	1	6

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(4) 産業強化イノベーションプロジェクト	43	新産業創出地域基盤事業 (鶴岡みらい健康調査)	1,534	慶應先端研や医師会、関係機関で構成する鶴岡みらい健康調査に係る推進会議を開催し、コホート研究の推進を図る。また、市民を対象とした推進セミナーや地域報告会を開催し、コホート研究に対する理解を深める。	2	1	6
	44	慶應義塾連携協定推進事業	350,645	慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調し支援する。	2	1	6
	45	新産業創出地域基盤事業 (高校生バイオサミットin鶴岡)	1,500	次代のバイオサイエンスやバイオ関連産業を担う人材育成・確保を図るため、全国の高校生が集う「高校生バイオサミットin鶴岡」を開催する。	2	1	6
	46	がんメタボローム研究推進事業	107,489	庄内地域産業振興センターが国立がん研究センター及び慶應先端研と連携して行うがんメタボローム研究活動を、県とともに支援する。	2	1	6
	47	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (K-ARC拠点化支援事業補助金)	2,200	研究開発拠点としてのさらなる基盤形成を図るため、鶴岡工業高等専門学校が先端研究産業支援センター内に開設したK-ARC（高専応用科学研究センター）の活動を支援する。	7	1	2
	48	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	4,800	鶴岡高専技術振興会が行う産学連携による新技術の創出や技術の高度化に向けた取組を支援する。	7	1	2
	49	企業立地促進事業 ★	737,047	企業の立地誘導や設備投資を促進するため、償却資産に係る固定資産税相当額の全部又は一部を支援するほか、市内への本社機能の移転又は支店等の開設・強化などを行う企業を対象に支援する。また、市内工業団地への立地を促進するため、用地取得費用を支援する。	7	1	2
	50	企業立地促進事業 ★ ※一部再掲 (新産業集積用地調査業務委託料)	16,303	次なる産業集積用地開発に向けて、令和元年度に実施した適地調査及び開発手法に関する情報収集を踏まえ、令和2年度は鶴岡地区農村地域産業導入実施計画及び新産業集積用地整備基本計画の策定を委託する。	7	1	2
	51	先端研究産業支援センター管理運営事業	209,992	ベンチャー企業・研究開発型企業などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保に努める。	2	1	6

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラルアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(4) 産業強化イノベーションプロジェクト	52	新産業創出地域基盤事業 ★	7,090	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、バイオ産業の集積に向けた取組を進める。	2	1	6
	53	先端研究産業支援センター拡張事業 ★	51,700	現在満室状態にある先端研究産業支援センターの新棟建設に向け、実施設計等を行う。	2	1	6
(5) 城下町つるおかりプラ ンディングプロジェクト	54	歴史的建造物保存事業	11,328	建物の復元や次代に継承するための保存修理等、その建物が持つ価値を損なうことなく適切に保存する。	10	4	4
	55	酒井家庄内入部400年記念事業 ★	16,285	令和4年度に酒井家庄内入部400年を迎えることから各種記念事業等を実施する。令和2年度は、本祭に向けた事業計画の検討や、未指定文化財の文化財指定に向けた調査、マスメディアを活用した総合プロモーションなどを実施する。	2 7 10	1 1 4	6 4 4
	56	シルクノチカラ未来創造事業 ★ (日本遺産魅力発信推進事業補助金、インフォメーションセンター等管理・活用事業補助金) (4番蚕室リニューアール実施設計)	18,600	日本遺産「サムライゆかりのシルク」事業の自走化に向けた組織づくりとブランド力強化を図るとともに、日本遺産インフォメーションセンター（新徴屋敷）管理・活用の支援と、4番蚕室をリニューアールするための実施設計を行う。	2	1	6
	57	鶴岡観光地域づくり推進事業 (新潟県・庄内DCC負担金)	1,567	新潟県・庄内エリア デステイネーションキャンペーン推進協議会が行うアフターDCCの情報発信等の事業費を負担する。	7	1	4
	58	鶴岡DMO支援事業	66,222	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローのDMO認定に必要な観光戦略、マーケティング、情報発信、旅行商品開発等の取組を支援する。	7	1	4
	59	鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金)	50,160	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローの運営及びDMO機能を強化する取組を支援する。	7	1	4

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目	
(5) 城下町つるおかりプロジェクト インディングプロジェクト	60	鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金のうち観光戦略策 定、観光地域づくり人材育成)	6,000	一般社団法人DEGAM(鶴岡ツーリズムビューロー)が実施する観光戦略の策定及び 観光地域の育成に支援し、鶴岡の魅力の一層の発信と誘客の拡大を図る。	7	1	4	
	61	鶴岡まちづくりブランディング事業	41,811	都市機能の集積やまちなか居住の誘導を図り、中心市街地の賑わい創出と魅力ある まちづくりを推進するため、民間事業者による居住拠点整備への支援や、公民連携に よるまちづくり人材育成等を行う。また、城下のまち鶴岡将来構想策定委員会(仮 称)を設置し、将来を見据えたまちづくりを進めるため、鶴岡らしい城下のまちづく り構想を策定する。	8	5	1	
	62	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業	61,977	本市がもつ歴史的資源、文化資源の地域特性を生かし、「鶴岡市歴史的風致維持向 上計画」の事業を計画的に実施し、魅力あるまちづくりを行うため、歴史的風致形成 建造物の改修支援や鶴岡公園内堀周辺道路の改良、鶴岡公園正面広場の整備を行う。	8	5	2	
	(6) 輝く女性活躍推進プロ ジェクト	63	社会教育行政一般 ★ (女性のための地域づくり活動研修事業)	62	女性の学習活動、社会活動への参画及びボランティア活動を促進するため、講演会 やワークショップを開催する。	10	4	1
		64	男女共同参画推進事業	798	男女がともに家庭や地域、職場でその能力を一層発揮できるよう、推進イベント等 を通して男女共同参画の啓発を図る。令和2年度は、第二次男女共同参画計画を策定 する。	2	1	6
		65	男女共同参画推進事業 (イクボス普及啓発事業) ※一部再掲	305	行政と企業が連携し、仕事と家庭生活の両立を応援する「イクボス」を市内事業所 に普及啓発する。令和2年度は、第一人者による講演会及び実践者によるパネル討論 会を実施する。	2	1	6
	66	フレックスタイムの実施 ★ (出退勤管理システム導入)	1,647	ワークライフバランスの促進を図るため、市役所が率先してフレックスタイムを実 施する。また、働き方改革を推進し、適切な勤務時間を把握するため、出退勤管理シ ステムを導入する。	2	1	9	
67	園芸産地つるおかりプロジェクト事業 ★ (農作業見学会一時保育所設置)	90	潜在的な労働力を掘り起こすための農作業見学会に子育て中の女性層が参加しやす いよう、一時保育所を設置する。	6	1	3 4		

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ …… 新規・レバレッジアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(6) 輝く女性活躍推進プロジェクト	68	中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	1,085	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、就労支援パソコン講座等、男女共同参画社会に資する講座等を行う。	10	4	2
	69	産業人材育成支援事業 (産業人材育成支援事業費補助金)	10,004	庄内産業振興センターを活用した、働き方改革や女性のキャリアアップをテーマとした講座等を開催する。	7	1	2
(7) 地域国際化SDGs推進プロジェクト	70	再生可能エネルギー等導入推進事業 (太陽光発電設備等工事)	2,600	地域の防災・減災と低炭素化を同時実現するため、防災拠点施設に太陽光発電設備と蓄電池の配備に向けた実施設計を行う。	9	1	5
	71	森林文化都市構想推進事業	628	森林学習・体感講座「つるおか森の時間」や森の案内人「森のソムリエ」の養成、「つるおか森の散歩道」の利用促進といった各種事業を展開し、貴重な地域資源である森林環境の活用を推進する。	4	3	2
	72	庄内自然博物館構想推進事業 ★	20,512	高館山、大山上池・下池及び都沢湿地一帯をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。令和2年度より、ほとりありの組織体制を見直し、協議会への補助金制へ移行する。	4	3	2
	73	生物多様性地域戦略推進事業	235	市の自然や生態系等の保全・共生のため、「生物多様性基本法」に基づく市の地域戦略の策定に向けて取組む。	4	3	2
	74	環境教育推進事業 ★	1,518	地球環境保全や資源循環型社会の実現などに向けて市民意識の向上を図るため、「環境つるおか推進協議会」が主催する総合環境イベント「環境フェアつるおか」の開催を支援するとともに、環境出前講座などの学習・啓発事業を実施する。令和2年度はクールチョイス補助金を活用し、こども環境かるたの改定・作成を行う。	4	3	2
	75	地域エネルギービジョン推進事業	3,471	本市地域エネルギービジョンに基づき、再生可能エネルギーの導入を推進するため情報収集等を行うとともに、地域における再生可能エネルギーの利活用に係る取組への協力等を行う。また、家庭等における再生可能エネルギーの設備導入等を支援する。	4	3	2
76	多文化共生推進事業 (国際交流事業支援、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実)	58,870	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、国際交流拠点である出羽庄内国際村の機能を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実を図る。	2	1	15	

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベルアップ事業

プロジェクト項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
(7) 地域国際化SDGs推進プロジェクト	77	外国人技能実習生支援事業	400	外国人労働者に対する住民サービスの向上と受入環境の充実を図るため、外国人材の活用に関する企業支援や外国人労働者の生活支援を行う。	5	1	1
	78	食文化創造都市推進事業★※再掲 (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解促進事業)	3,695	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDモデルを構築するための検討委員会を立ち上げるほか、食文化を生かした料理人教育の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	2	1	6

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
2 総合計画 施策の大綱に基づく主な重点事業							
(1) 暮らしと防災 ～環境を保全し、一人ひとりが尊重され、心が通い合い、お互いを見守り支え合う、安全で安心して暮らせる地域コミュニティを構築します～							
①助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進	1	地域コミュニティ再生事業	5,047	地域の特色や実情を踏まえ、将来にわたり安心して暮らし続けられる地域社会の基盤となりうる地域コミュニティの構築を目指すための事業を行う。 また、広域コミュニティ組織の強化に向けて、コミュニティ支援員を配置し、地域ビジョンの策定や地域の課題解決に向けた取組を支援する。	2	1	13
	2	自治組織等運営活動対策事業 (住民自治組織総合交付金)	180,679	住民福祉の増進と町内会等の単位自治組織の振興及び運営の健全化を図るため、単 位自治組織を支援し、良好な地域社会の維持及び形成を図る。	2	1	13
	3	広域コミュニティ推進事業 (広域コミュニティ組織運営・地域づくり交 付金)	151,690	生涯学習等地域づくり活動と多様化・複雑化する地域課題の解決に向け、広域的な コミュニティ組織が行う取組を支援し、地域づくりの活性化、課題解決の推進を図 る。	2	1	13
	4	コミュニティセンター整備事業	279,721	地域活動の拠点となるコミュニティセンターのうち、老朽化が著しい施設について 建替え等の計画的な整備を行う。令和2年度は小野コミュニティセンターの移転改築 工事と加茂コミュニティセンターの移転改築実施設計、地質調査を実施する。	2	1	13
	5	公民館類似施設整備事業 (公民館類似施設整備等補助金)	8,000	公民館類似施設の整備を図るため、施設を運営する団体に補助金を交付すること で、住民負担の軽減を図り、地域コミュニティ活動の活性化を推進する。	2	1	13
	6	婚活支援事業 ※再掲	3,557	結婚について個別に世話焼きをする「婚シェルジュ」の活動を支援するとともに、 企業・団体間交流の活性化を図るほか、婚活イベントなど出会いの場を提供し、地域 全体で結婚を後押しする環境づくりを進める。	2	1	7
	7	避難所強化対策事業	1,551	災害発生時の避難所の機能強化を図るため、防災資機材を整備する。	9	1	5
	8	災害に強いまちづくり事業 (洪水災害ハザードマップ作成業務委託)	8,629	県管理河川における浸水想定公表にあわせ、浸水区域内での避難方法等に関する 情報を住民に分かりやすく提供するため、避難地図(洪水災害ハザードマップ)を作成 する。	9	1	5
	9	再生可能エネルギー等導入推進事業 ※再掲 (太陽光発電設備等工事)	2,600	地域の防災・減災と低炭素化を同時実現するため、防災拠点施設に太陽光発電設備 と蓄電池の配備に向けた実施設計を行う。	9	1	5
	10	災害に強いまちづくり事業 (研修会・防災講演会の開催)	639	地域の防災対策強化のため、防災講演会や研修会を行う。	9	1	5
	11	防犯運動推進事業 (鶴岡市防犯協会補助金)	930	安全で住みよい地域づくりの推進と防犯意識の高揚に向けた防犯協会の取組を支援 する。	2	1	12
	12	交通輸送対策事業 (高齢者等外出支援事業補助金)	24,000	運転免許自主返納者を含め、高齢者の外出に要する経費負担軽減と公共交通の利用 拡大を図る。	2	1	7
	13	交通安全推進事業 (免許証自主返納サポート)	3,100	高齢者等が運転免許証を自主返納しやすい環境をつくるため、返納者に対し、パ ス・タクシー券の交付及び運転経歴証明書発行手数料を支援する。	2	1	11

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
③消防・救急体制の充実・強化	14	常備消防管理運営事業	137,296	常備消防の消火力強化を図るため、消防設備の適切な更新・整備を行う。	9	1	1
	15	常備消防施設整備事業	48,501	常備消防の消火力強化を図るため、消防車両の更新を行う。	9	1	1
	16	藤島分署改築事業	181,375	老朽化した藤島分署の改築整備により消火力の維持強化、消防・防災の連携強化を図る。	9	1	1
④過疎地域の活性化	17	救命士養成・応急手当普及啓発事業	7,983	救急現場及び搬送途上における傷病者の救命率向上のため、救急救命士や指導救命士の養成等の救急の高度化を図るとともに、応急手当の普及啓発を推進する。	9	1	1
	18	応急処置用資機材整備事業 ★ (12誘導心電図送電システム整備)	12,888	12誘導心電図伝送システムを導入することで、搬送中の患者の稼働を把握し、初期対応力の向上を図る。	9	1	1
	19	非常備消防維持管理事業	201,462	消防団員の教育や訓練を実施するとともに、消防団員が活動しやすい環境整備を図る。	9	1	2
	20	消防施設新営改良事業	90,872	非常備消防の消火力強化を図るため、耐震性貯水槽、消防小型動力ポンプ等の更新・整備を行う。	9	1	3
	21	過疎対策推進事業 (集落対策事業、地域おこし協力隊の設置)	13,119	集落ビジョンに基づき実践活動について、宝谷地区と福栄地区に地域おこし協力隊を配置し、寄り添い型の支援など、効果的な集落対策を講じる。	2	1	7
	22	過疎対策推進事業 (集落支援員配置事業)	5,054	朝日・温海地域に集落支援員を配置し、住民との協働により地域の実情に応じた実効性のある集落対策を推進する。	2	1	7
	23	「小さな拠点」づくり推進事業	3,474	過疎地域における生活機能の集約と生活交通の確保を図りながら、住民や地域団体が中心となり安心して暮らせる生活基盤の維持・強化に向けた取組を支援する。令和2年度は引き続き大網地区において地域計画の実現に向けた実践活動を支援する。	2	1	7
⑤移住・定住の促進	24	移住・定住促進事業 ★※再掲 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	7,216	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等でのプロモーション、移住サポートプログラムや移住者交流会などを実施する。令和2年度は鶴岡アンバサダーの活動を充実させていくために、情報交換の場としてアンバサダー懇談会を開催する。	2	1	7
	25	移住・定住促進事業 ※再掲 (移住支援事業補助金)	10,000	国・県と協調し、東京圏からのUIターンの促進及び地方の担い手不足対策として、東京23区等の在住者(直近10年間で通算5年以上)が本市に移住・就職した場合に移住に要する経費を支援する。	2	1	7
	26	地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	6,600	地域住宅建設を活性化することを目的とし、つるおか住宅活性化ネットワークが行う若者世帯、子育て世帯、移住世帯等を対象とした新築事業を支援する。	8	7	1
	27	地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	88,800	住宅環境の向上や移住定住促進、住宅投資による経済活性化の推進を図るため、木造住宅や子育て世帯住宅等のリフォームに補助を行うほか、空き家を活用した市外からの移住者に対して200万円の補助を行う。	8	7	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑥環境の保全・美化活動の推進	28	森林文化都市構想推進事業 ※再掲	628	森林学習・体感講座「つるおか森の時間」や森の案内人「森のソムリエ」の養成、「つるおか森の散歩道」の利用促進といった各種事業を展開し、貴重な地域資源である森林環境の活用を推進する。	4	3	2
	29	庄内自然博物館構想推進事業 ★ ※再掲	20,512	高館山、大山上池・下池及び都沢池地帯をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。令和2年度より、ほとりありの組織体制を見直し、協議会への補助金制へ移行する。	4	3	2
	30	生物多様性地域戦略推進事業 ※再掲	235	市の自然や生態系等の保全・共生のため、「生物多様性基本法」に基づく市の地域戦略の策定に向けて取組む。	4	3	2
	31	生活環境保全対策事業	6,794	地域に環境保全推進員を配置し、生活環境保全の指導啓発を行い地域住民と協力して騒音・振動・悪臭等に関する公害を未然に防ぐ。	4	3	2
⑦資源循環型社会の形成	32	空き家対策事業	6,956	空き家管理者に対する指導・勧告を強化し周辺住民及び財産の安全確保のため応急処置を実施するとともに、危険空き家解体補助金を活用し、危険空き家解体を促進する。	4	3	2
	33	環境教育推進事業 ★ ※再掲	1,518	地球環境保全や資源循環型社会の実現などに向けて市民意識の向上を図るため、「環境つるおか推進協議会」が主催する総合環境イベント「環境フェアつるおか」の開催を支援するとともに、環境出前講座などの学習・啓発事業を実施する。令和2年度はクールチョイス補助金を活用し、こども環境かるたの改定・作成を行う。	4	3	2
	34	ごみ減量・リサイクルクル推進事業	29,843	市民、事業者に対する一般廃棄物の発生抑制、分別排出の啓発活動や住民組織による集団資源回収運動への支援によりごみ減量を推進するとともに、適正かつ効率的なごみ収集サービスを市民に提供する。	4	2	2
	35	ごみ焼却施設整備事業	7,103,360	新たなごみ焼却施設の令和2年度中の完成に向けて、建設工事を行う。	4	2	2
⑧持続可能なエネルギーの実現	36	一般廃棄物最終処分場整備事業	1,815,587	新たな最終処分場の令和3年度中の完成に向けて、建設工事を行うとともに、浸出水の下水道接続のための排水管整備を本市下水道事業に委託する。	4	2	2
	37	災害廃棄物処理事業 (山形県沖地震) ★	15,007	山形県沖地震に関連する災害廃棄物の受け入れを継続して行う。	4	2	2
	38	地域エネルギービジョン推進事業 ※再掲	3,471	本市地域エネルギービジョンに基づき、再生可能エネルギーの導入を推進するため情報収集等を行うとともに、地域における再生可能エネルギーの利活用に係る取組への協力等を行う。また、家庭等における再生可能エネルギー設備の導入等を支援する。	4	3	2
	39	小水力等再生可能エネルギー導入推進事業	6,130	農用水利施設の維持管理費の低減、低炭素社会の創出、農村地域における生活環境の向上のため、県が行う小水力発電施設整備事業に対し、事業費の一部を負担する。	6	1	7
40	森林整備支援事業 (間伐実施推進事業補助金)	13,654	二酸化炭素吸収源対策として実施される間伐事業を支援するとともに、産出された木材の木質バイオマス等への利用を推進し、森林資源の循環利用を図る。	6	2	2	

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑨市民に寄り添った窓口サービスの推進	41	住民基本台帳ネットワークシステム事業 ★	113,035	住民基本台帳ネットワークシステムを通じ、住民票の写しの広域交付を行うとともに、個人番号カードの取得促進を図るため、令和2年度は交付窓口や申請方法の拡大等、一層の申請支援を図る。	2	3	1
	42	住民票等各種証明書コンビニ交付事業	8,755	住民票等各種証明書を全国のコンビニ店舗で取得できるシステムの適切な運用を図り、市民の利便性向上と窓口業務の負担軽減を図る。	2	3	1
	43	市民相談事業	3,207	総合相談室、消費生活センターを設置するとともに、各種相談会の定期開催により市民が抱える問題や悩み等への対応を図る。	2	1	12
(2) 福祉と医療 ～地域の福祉や医療の充実を図り、市民一人ひとりが生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる社会を形成します～							
①子どもを産み育てやすい環境の充実	44	子育て支援センター事業 ※再掲	90,130	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てができる環境づくりを促進する。	3	2	3
	45	発達障害児支援事業	2,330	発達に課題を抱える子どもに対し、それぞれの特性に応じた支援を行うため、保育職員や家族等療育者のための研修会の開催、保育所等での巡回指導を行う。	3	2	3
	46	妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊婦健康診査事業)	71,751	公費負担による妊婦健康診査やH T L V - 1 抗体検査、子宮頸がん検診、超音波検査等を実施し、母子の健康維持を図る。	4	1	1
	47	妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (母子保健相談支援事業)	5,652	母子保健コーナーネイター (助産師等) を配置し、全妊婦との面接、母子健康手帳の交付・リスクマネジメントを行う。	4	1	1
	48	妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊産婦サポート事業)	2,937	妊産婦支援員 (助産師) を配置し、支援が必要な妊産婦を対象に訪問等による育児の体験指導等を通じた保健指導を行う。	4	1	1
	49	妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (虐待未然防止産後母子ケア委託事業)	542	虐待リスクが高く、安定的な養育が困難と見込まれる対象者に、心身回復と養育指導を行うデイケア・ベテ型産後ケア及び宿泊型産後ケアを実施する。	4	1	1
	50	乳幼児健康診査・健康教育事業	11,011	乳幼児の心身の健康増進のため、乳幼児健康診査及び健康相談を実施して育児不安の軽減と子育て支援を行う。	4	1	1
	51	特定不妊治療費助成事業 ※再掲	13,702	不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、県が実施する「特定不妊治療費助成事業」の助成を受ける夫婦に対する上乗せ助成を行う。	4	1	1
	52	予防接種事業 ★	194,839	感染症の発生や蔓延を防止し、乳幼児、学童、生徒などの健康保持のための定期予防接種と、先天性風しん症候群の発生を予防するための成人の風しん予防接種を実施する。令和2年度から、定期予防接種にロタウイルス予防接種を追加する。	4	1	2
	53	国の施策に基づく幼児教育・保育の無償化 ★ ※再掲	※ 260,304	国の施策に基づき、3歳から5歳の全ての子どもへの保育料を無償化するほか、0歳から2歳の子どもへの保育料については、住民税非課税世帯を対象に無償化する。また、原則徴収することとなった副食費について、年間所得360万円未満の世帯や同時在園の第3子以降等の子どもの場合には免除する。 ※保育料 歳入(保育料)の減200,000千円+歳出 (預かり保育料、認可外施設保育料等) の増26,068千円 ※副食費 歳出の増34,236千円	-	-	-

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
①子どもを産み育てやすい環境の充実	54	第3子以降の保育料無償化（市独自施策）※再掲	※ 65,152	これまで、市独自に無償化してきた第3子以降の保育料について、国の無償化の対象とならない0歳から2歳の子どもの保育料を引き続き市独自で無償化する。 ※保育料 歳入（保育料）の減50,944千円＋歳出（扶助費、補助金）の増14,208千円	-	-	-
	55	第3子以降の副食費無償化（市独自施策）★※再掲	19,142	国の無償化制度の対象とならない副食費について、3歳から5歳の第3子以降の副食費を新たに市独自で無償化する。 ※副食費 歳入（副食費）の減4,462千円＋歳出（扶助費、委託料）の増14,680千円	-	-	-
	56	子育て支援医療給付事業 ※再掲	421,026	子育て環境の整備・促進を図るため、中学3年生までの医療費自己負担額の完全無償化を継続する。	4	1	4
	57	学校給食センター管理運営事業 ※再掲 （第3子以降給食費無償化・償還払分）	※ 42,977	第3子以降の小中学生の給食費を無償化し、子育て世代の保護者負担を軽減する。 ※無償化による歳入（給食費）の減41,977千円＋歳出（償還払分）1,000千円	10	5	3
	58	つるおか森の保育事業	1,673	森の保育推進員を配置し、子どもたちが地域の森林や自然環境での体験を通じて、豊かな感性や健康な心と身体を養う自然体験プログラムを開発・実践する。	3	2	1
	59	保育サービス関連事業 ・子どものための教育・保育給付事業 ・民間保育所等への各種補助事業 ・市立保育園管理運営事業 ・一時預かり事業 ・私立幼稚園振興事業	5,178,956	子ども・子育て支援新制度に基づき、公立保育所の運営や、民間立認可保育所、公設民営認可保育所、民間立認定こども園、地域型保育施設及び新制度へ移行した幼稚園への保育委託又は教育・保育の実施に対する給付を行う。また、届出保育施設等の運営に対し補助金を交付するほか、多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、養護支援保育などの特別保育事業を行う保育所等に補助金を交付するなどして、保育サービスの量と質の向上を図る。	3	2	2
	60	民間保育園等改修費補助事業	610,120	児童の安全衛生を確保するとともに、保育ニーズへの対応のため民間保育所及び認定こども園の増改築費用の一部を支援する。また、昨年に引き続き、保育定員を増やすための整備に対する補助率を市独自に嵩上げし保育の受け皿の拡大を促すほか、熱中症対策として、民間立保育所等が行うエアコン設置事業を支援する。	3	2	3
	61	放課後児童対策関連事業 ・放課後児童対策事業 ・留守家庭児童保育事業	353,713	放課後児童クラブの運営をはじめ、低所得世帯・多子世帯の利用料軽減、放課後児童支援員の処遇改善などの取組を支援する。	3	2	1
	62	放課後子ども教室推進事業	14,424	放課後の子どもも安全で安心な居場所づくりと子どもたちの体験活動の充実を図るため、放課後子ども教室の実施を推進する。	10	4	1
	63	妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 （すこやかな子どもを生み育てるネットワーク推進委員会）	536	すこやかな子どもを生み育てるネットワーク推進委員会を中心に関係機関が連携し、子育て講演会や出前懇談会、広報活動など市民への情報発信を行う。	4	1	1
	64	家庭教育推進事業 ※再掲	2,802	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	10	4	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
② ところと体の健康づくりの推進	65	予防接種事業 (高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌予防接種)	48,767	高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部を助成し、接種を促進することで、発症や重症化を未然に防止する。	4	1	2
	66	保健対策事業	976	高齢社会に対応した生涯の健康づくりを推進する「いきいき健康つるおか21」保健行動計画に基づき、市民への健康啓発を図る。	4	1	3
	67	いきいき市民の健康づくり推進事業	2,811	地域住民や関連団体との健康づくり事業を推進するとともに、健康づくり活動のリーダー育成を図る。	4	1	3
	68	健康教育・相談事業	1,978	生活習慣病の予防のため、働きざかりの年代に対して健康づくりセミナーや個別健康支援プログラムを活用したヘルスアップセミナーを実施するとともに、「健康づくりサポーター」を育成して健康増進と健康寿命延伸に取り組む。	4	1	3
	69	健康診査事業 後期高齢者医療保険健康診査事業	292,457	がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病予防や早期発見のための健康診査をそれぞれの年代に応じて適切に実施し、市民の健康の保持増進を図る。	4	1	3
	70	胃がん検診への胃内視鏡検査の導入準備 ・健康診査事業 ・健康増進情報システム運用事業 ・胃内視鏡検診運営委員会設置検討会	120	胃がん死亡率の減少を目的に、胃がん検診への内視鏡検査の導入に向けて、システム改修等の準備を進めるにあたり、医師会と検討会を実施する。	4	1	3
	71	成年期の健康診査事業	3,885	40歳未満の若年層を対象とした健康づくりへの意識啓発、健診の実施により生活習慣病の予防を図る。	4	1	3
	72	がん検診受診率向上対策事業 ★	8,157	がん検診の受診率向上を図るため、日曜日がん検診、被扶養者の未受診者検診、障害者検診等を実施し、受診機会の確保を図る。がん予防重点健康教育を令和5年度までに各地区で実施する。	4	1	3
	73	がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業 ★	1,360	治療と就労の両立療養生活の質の向上に向け、医療用ウィッグ購入経費の一部を助成する。令和2年度から、県事業の拡大に伴い、乳房補正具購入経費の一部についても助成する。	4	1	3
	74	中学生胃がん予防事業	2,288	中学2年生を対象にピロリ菌検査と除菌治療を実施し、胃がん発症を予防するとともに、生徒・保護者・教員を対象としたがん教育出前講座を開催し、子ども世代からの健康意識の醸成を図る。	4	1	3
	75	特定健康診査事業	114,029	鶴岡市国民健康保険「特定健康診査等実施計画」に基づき、生活習慣病の予防に着目した効果的・効率的な健康診査の実施により、被保険者の適切な健康管理を図る。	特別会計 (国保)		
	76	人間ドック等健診助成事業	57,799	市内の4検査機関で実施する人間ドックへの国保上乗せ助成を行う。	特別会計 (国保)		
	77	こころの健康づくり推進事業	2,049	市民の自殺予防に対する意識向上と相互理解を深めるためネットワークを構築し、普及啓発活動やこころの健康相談を実施するとともに、ハイリスク者や引きこもりの若者に対して個別ケアを実施する。	4	1	3

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
② ところと体の健康づくりの推進	78	新産業創出地域基盤事業 ※再掲 (鶴岡みらい健康調査)	1,534	慶先研や医師会、関係機関で構成する鶴岡みらい健康調査に係る推進会議を開催し、コホート研究の推進を図る。また、市民を対象とした推進セミナーや地域報告会を開催し、コホート研究に対する理解を深める。	2	1	6
	79	地域包括ケア推進事業	1,681	福祉アドバイザーを設置し福祉施策の推進を図る。また、地域の福祉リーダーを育成するとともに、個人・近隣・地域の住民・事業者・行政が一体となった生活課題解決の仕組みとして福祉コミュニティの推進を図る。	3	1	1
③ 安心して暮らし続けられる地域福祉の推進	80	地域医療推進事業 ★ ※再掲	715	「鶴岡市地域医療を考える市民委員会」を設置し、「市民とともに作り上げる地域医療」「在宅医療と介護の連携強化」について、市民の視点であるべき姿を検討する。また、地域医療に関する市民公開講座を開催し、市民が地域医療の現状を知る機会を設ける。	3	1	1
	81	社会福祉総務一般管理費	348	避難行動要支援者システムの活用により、行政と地域で情報を共有し、避難支援体制の構築を図る。	3	1	1
④ 障害者が自立して暮らせる地域共生社会の実現	82	地域福祉計画策定事業 ★	2,354	地域福祉計画の改定にあたり、市民、学識経験者、福祉・保健・医療関係者等による「地域福祉計画策定委員会」を開催し、研究機関とともに平成27年度策定の現計画の評価や住民座談会、ワークショップを通して課題等を把握、整理して今後の施策の方向性を示す。	3	1	1
	83	生活困窮者自立支援事業 ★ ※再掲	29,817	生活困窮者自立支援法に基づき、被保護世帯も含む自立支援策強化を図る。生活困窮者に対し自立相談支援事業、就労準備支援事業及び住居確保給付金の支給を行うとともに、子どもたちの学習支援事業を実施する。令和2年度より就労準備支援の委託に係る体制を1名増員する。	3	1	1
⑤ 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現	84	障害者施策推進事業 ★ ※再掲	3,612	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク（自立支援協議会）を活性化して、障害者の自立を支援する。また、障害者の重度化、障害者の高齢化及び親亡き後を見据え、相談、緊急時の対応などを行う地域生活支援拠点の整備に向けた準備を進めるとともに、障害者差別解消条例の施行により地域で協議する場を設置する。令和2年度は障害福祉計画の策定のため、策定業務を委託する。	3	1	1
	85	障害者通所交通費助成事業	2,667	在宅心身障害者が作業所等に通所するために要する交通費を支援する。	3	1	6
⑤ 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現	86	地域生活支援事業 ★ (意思疎通支援事業に係る機械器具購入)	466	耳が不自由な方に対する情報保障を向上させるため、プロジェクトや表示用パソコン等を整備する。	3	1	6
	87	地域介護予防防活動支援事業 ※再掲	16,522	地域における住民主体の介護予防活動の場（通いの場）づくりを支援するとともに、介護予防講座を開催する。	特別会計 (介護)		
88	在宅医療・介護連携推進事業 ※再掲	10,805	高齢化社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、鶴岡地区医師会や荘内病院と一体的な地域包括ケアに取り組む。	特別会計 (介護)			

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レバレッジアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑤高齢者が健康で生き生きとした地域の実現	89	生活支援体制整備事業 ※再掲	47,838	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組に結び付ける。	特別会計 (介護)		
	90	地域ケア会議推進事業 ※再掲	1,178	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメンツの普及と、地域課題の発見やニーズの集積を図るために地域ケア会議を開催する。	特別会計 (介護)		
	91	家族介護者支援事業	2,814	要介護高齢者を介護している家族に、リフレッシュする機会を設けたり、介護に関する技術・情報を提供することにより、家族介護者の身体的・精神的負担を軽減し、高齢者の在宅生活を支援する。	特別会計 (介護)		
	92	認知症対策関連事業 ・認知症地域支援推進員設置事業 ・認知症ケア向上推進事業 ・認知症初期集中支援事業 ・認知症家族介護者支援事業	4,493	認知症への理解と対応力を深めるため、予防に対する啓発や対応力向上研修、認知症サポーター等の育成を行うとともに、医師等専門職で構成される認知症初期集中支援チームにより認知症の早期発見・早期対応を図る。また、地域における支援体制の構築を図るため、認知症カフェ等により認知症高齢者とその家族を支える仕組みづくりを行う。	特別会計 (介護)		
	93	介護保険事業計画等策定事業 ※再掲 一般介護予防事業評価事業 ※再掲	2,630	令和3～5年度の3年間の介護需要を推計し、保険給付を円滑に実施するための介護保険料を算定する。また、在宅介護実態調査や介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の結果を踏まえ、高齢者の地域生活に必要なとなる支援等についての3年間の計画を策定する。	特別会計 (介護)		
	94	介護給付適正化事業	7,076	介護サービスの利用により重度化防止と自立支援につながるよう、介護支援専門員のケアマネジメンツの質の向上、事業所への指導、要介護認定の適正化に向けた認定審査員並びに認定調査員に対する研修等での指導を行うとともに、市民等への啓発を実施する。	特別会計 (介護)		
	95	病院事業会計 (地域医療連携の推進)	2,368	地域連携パスの円滑な運用と利用拡大を図り、地域のかかりつけ医との連携を推進する。	企業会計 (病院)		
	96	病院事業会計 (臨床研修医受入)	9,149	臨床研修医の募集を行い、臨床研修医秘書を配置するなど受入体制を整備することにより、診療体制の充実を図る。	企業会計 (病院)		
	97	病院事業会計 (DMAT整備事業等)	704	救急・災害医療体制について、関係機関との連携強化を進め、充実を図る。災害派遣医療チーム(DMAT)の研修参加と体制整備を進める。	企業会計 (病院)		
	98	休日夜間診療所運営事業	69,588	鶴岡市総合保健福祉センター(にこふる)内において休日・平日夜間診療及び休日歯科診療を行い、応急医療体制を確保する。	特別会計 (休診)		
	99	病院事業会計 (庄内病院井戸水飲料化システム設置工事) ★	33,220	災害拠点病棟の機能強化のため、病棟の機能維持に必要な飲料水を3日分確保する設備を設置する。	企業会計 (病院)		
100	病院事業会計 (庄内看護専門学校)	284	庄内看護専門学校改築に向けて基本構想、基本計画を作成する。	企業会計 (病院)			
101	病院事業会計 (高度医療機器等整備)	317,312	地域の基幹病院として医療機能を充実するため、高度医療機器等の計画的な整備を進める。	企業会計 (病院)			

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑥医療提供体制の充実	102	病院事業会計 (医師勤務環境改善)	10,402	新専門医制度に向けた医師のキャリア形成、指導医の人材育成に努めるとともに、医師の負担軽減と勤務環境の改善のため医師事務作業補助者の適正配置と、特定看護師の配置を図る。	企業会計 (病院)		
	103	病院事業会計 (医師修学資金貸与制度)	14,000	荘内病院に勤務する医師の確保に向けて、大学卒業後、病院に勤務する意志を有する医学士に対して修学に必要な資金を貸与する。	企業会計 (病院)		
	104	病院事業会計 (医師確保に要する経費)	231,174	診療体制の充実を図るため、出張医の派遣を受けるとともに、医療人材紹介会社を活用した医師確保に取り組み、医療提供体制の充実を図る。	企業会計 (病院)		
(3) 学びと交流 ～歴史と伝統に育まれた優れた文化のもと、ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人を育て、歴史や文化でつながる交流を拡げます～							
①次代を担う人づくりの推進	105	特別支援教育充実事業 ※再掲	2,059	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	10	1	2
	106	教育相談・適応指導事業	29,598	専門的な知識を有する教育相談員を配置し、発達心理・知能検査などにより子ども の状態を把握することで、保護者や教師に適切な指導・助言を行う。	10	1	2
	107	いじめ対策等生徒指導推進事業 ★	1,067	いじめ防止対策推進法に基づき、市条例の定めるところにより、鶴岡市いじめ問題 対策連絡協議会及び鶴岡市いじめ問題対応委員会を設置運営する。また、令和2年度 は新たに弁論士への相談体制を構築する。	10	1	2
	108	小学校教育機器 (パソコン) 整備事業 中学校教育機器 (パソコン) 整備事業	76,345	多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力を育成するため、高度情報化社会に 対応した教育機器の整備を進める。	10	2	3
	109	外国語教育振興事業	3,124	外国語指導の充実を図るため、JETプログラムを活用してALTを招聘し、小中学校へ 配置する。	10	3	2
	110	教育指導事業 (新聞活用教育研究モデル事業)	323	子どもたちの思考力、判断力、表現力を育成するとともに郷土に対する関心を深め るため、新聞を教材として活用する。	10	1	2
	111	「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	12,471	地域と連携し、地域の人材を活用しながら、郷土の自然や歴史、文化、産業などに ついて積極的に学ぶとともに、「親子で楽しむ庄内論語」の活用や小学生スキーマ教室 を行い、「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施する。	10	1	2
	112	チーム学校の推進支援事業 (部活動指導員の配置)	6,796	部活動指導員を配置し、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質 的向上を図る。	10	1	2
	113	チーム学校の推進支援事業 (外国語教育充実支援事業)	12,836	新学習指導要領に対応し、小学校における英語教育を実施するため、児童の学習支 援等を行う外国語サポーターを配置する。	10	1	2
	114	チーム学校の推進支援事業 (学校教育支援充実事業)	93,380	発達障害やいじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対し て学習支援等を行うため、学校教育支援員を配置する。	10	1	2
	115	チーム学校の推進支援事業 (スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー配置)	4,250	いじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対して保護者や 教師が適切な対応を行えるよう、専門的な知識を有するスクールカウンセラーによ る指導・助言を行う。	10	1	2
	116	小学校通学対策事業 中学校通学対策事業	352,292	学校統廃合等による遠距離生徒の通学について、保護者の経費負担軽減を図る。	10	2	3

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
①次代を担う人づくりの推進	117	小学校教育活動充実推進事業 中学校教育活動充実推進事業 (スクールバス臨時運行)	24, 109	小中学校の学校教育の充実を図るため、校外学習や部活動等で移動に使用するスクールバスを運行する。	10	2 3	2
	118	小学校体育文化活動奨励事業 中学校体育文化活動奨励事業	15, 304	小中学校における体育文化活動を奨励するため、大会参加に係る費用に対し補助金を交付し保護者負担を軽減する。	10	2 3	2
	119	小学校大規模改修事業	255, 109	老朽化が進んでいる小学校の改修工事等を行う。 ・森小学校体育館長寿命化改良工事 ・京田小学校校舎棟屋根改修工事	10	2	3
	120	小学校新営改良事業 中学校新営改良事業	30, 100	学校施設の安全性及び学習環境の整備を図るため、施設の整備改修を行う。	10	2 3	3
	121	朝陽第五小学校改築事業 ★	14, 546	朝陽第五小学校の改築に向け、耐力度調査を行う。	10	2	3
	122	慶應義塾連携協定推進事業 ※再掲	350, 645	慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調し支援する。	2	1	6
	123	新産業創出地域基盤事業 ※再掲 (高校生バイオサミットin鶴岡)	1, 500	次代のバイオサイエンスやバイオ関連産業を担う人材育成・確保を図るため、全国の高生が集う「高校生バイオサミットin鶴岡」を開催する。	2	1	6
	124	高等教育機関連携促進事業	3, 620	山形大学農学部が取り組む地域産学官連携や地域貢献を目的とした研究、東北公益文科大学が行う地域共創イノベーションセンター養成プログラム構築事業等を支援する。	2 6	1 1	2
	125	高等教育機関連携促進事業 ★ (昭和女子大学包括協定事業)	827	昭和女子大学との包括協定に基づき、総長と市長が相互に講演を行うほか、人とのつながりや活動の場を創出することを目的とした学生の地域活動を支援する。	2	1	6
	126	高等教育機関連携促進事業 (知の拠点庄内シンポジウムの開催)	200	市内4つの高等教育機関の連携や研究成果の地域への情報発信を推進するため、「知の拠点庄内ワークショップ」によるシンポジウムの開催を支援する。	2	1	6
	127	がんメタボローム研究推進事業 ※再掲	107, 489	庄内地域産業振興センターが国立がん研究センター及び慶應先端研と連携して行うがんメタボローム研究活動を、県とともに支援する。	2	1	6
	128	若者・子育て世代応援推進事業 ★ ※再掲	4, 419	若者の地元回帰や地元就職を促すため、奨学金返済支援制度を創設し、事業内容の周知と募集を行うほか、地元愛着と多様な職業観を醸成し、早期から地元就職を意識づけるため、実践協力校で実施するキャリア教育を支援する。	2	1	6
②地域における人づくりの推進	129	致道ライブラリー運営事業 (市民のためのタ学講座)	1, 209	慶應丸の内シテイキャンパスの定例講演会「慶應タ学サテライト」と生命科学講座を組み合わせた市民講座を実施する。	2	1	6
	130	社会教育行政一般 ★ ※再掲 (女性のための地域づくり活動研修事業)	62	女性の学習活動、社会活動への参画及びボランティア活動を促進するため、講演会やワークショップを開催する。	10	4	1
	131	地域学校協働活動推進事業 ★	2, 800	地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民等の参画による子どもたちの学習・体験活動を推進し、地域の活性化を図る。令和2年度は新たに2つの小中学校区で協働本部を設置する。	10	4	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目	
②地域における人づくりの推進	132	中央公民館市民学習促進事業	6,998	市民講座をはじめ、女性センター及び青年スクール各種講座の開催、視聴覚学習や天文学習を推進する。	10	4	2	
	133	読書奨励事業	2,085	幼児から大人まで読書に親しむ習慣の形成を図るために、各種読書推進事業を実施するとともに、学校や児童館、幼児センター等読書推進団への団体貸出、ボランティアの派遣などにより、各団体の読書活動を推進する。	10	4	3	
	134	男女共同参画推進事業 ※再掲	798	男女がともに家庭や地域、職場でその能力を一層発揮できるよう、推進イベント等を通して男女共同参画の啓発を図る。令和2年度は、第二次男女共同参画計画を策定する。	2	1	6	
	135	男女共同参画推進事業 (イクボス普及啓発事業) ※一部再掲	305	行政と企業が連携し、仕事と家庭生活の両立を応援する「イクボス」を市内事業所に普及啓発する。令和2年度は、第一人者による講演会及び実践者によるパネル討論会を実施する。	2	1	6	
	136	園芸産地つるおかプロジェクト事業 ※再掲 (農作業見学会一時保育所設置)	90	潜在的な労働力を掘り起こすための農作業見学会に子育て中の女性層が参加しやすいよう、一時保育所を設置する。	6	1	4	
	137	中央公民館市民学習促進事業 ※一部再掲 (女性講座等)	1,121	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、就労支援パソコン講座等、男女共同参画社会に資する講座等を行う。	10	4	2	
	138	芸術文化振興事業	18,069	芸術文化協会との共催による鶴岡市芸術祭や地域の文化祭の開催、芸術文化団体の支援により芸術文化の振興を図る。	10	4	4	
	139	文化会館管理運営事業 ★	200,401	文化会館を本市の芸術文化の拠点となるよう適切な管理運営を行う。3年度からの指定管理への移行に向け、運営支援業務を拡充するほか、管理運営計画に基づき今後実施を予定している各種事業について、令和3年度以降の事業構築を図るため、専門家から支援を受ける。	10	4	5	
	140	鶴岡アトリエフォーラム管理運営事業	80,325	市民の自由な表現の場、広く芸術文化に触れる場を提供するため、施設の円滑な管理運営を図る。	10	4	5	
	④文化資源の保存・継承・活用	141	食文化創造都市推進事業 ★ (食文化を活用した地域間連携事業)	900	食文化を活用した新たな地域間連携の枠組として、令和元年度に本市が代表幹事となり国内自治体等による研究会を設立した。令和2年度は加盟自治体で開催する総会及びカンファレンスに参加する。	2	1	6
		142	文化財管理保存事業	27,199	地域文化の発展に資するため、文化財の保護及び未指定文化財の調査を実施し、これらを後世に継承する。	10	4	4
		143	歴史的建造物保存事業 ※再掲	11,328	建物の復元や次代に継承するための保存修理等を行い、その建物が持つ価値を損なうことなく適切に保存する。	10	4	4
		144	民俗芸能等保存伝承事業 ★	4,921	保存団体が実施する担い手育成など保存継承のための取組を支援する。令和2年度は、新規事業として、貴重な伝承文化を後世に継承するため、一般財団法人地域創造の助成を活用し、映像により記録保存する。	10	4	4
		145	酒井家庄内入部400年記念事業 ★ ※再掲	16,285	令和4年度に酒井家庄内入部400年を迎えることから各種記念事業等を実施する。令和2年度は、本祭に向けた事業計画の検討や、未指定文化財の文化財指定に向けた調査、マスメディアを活用した総合プロモーションなどを実施する。	2 7 10	1 1 4	6 4 4

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
④文化資源の保存・継承・活用	146	シルクノチカラ未来創造事業 ★ ※再掲 (日本遺産魅力発信推進事業補助金、インフォメーションセンター等管理・活用事業補助金) (4番蚕室リニューアール実施設計)	18,600	日本遺産「サムライゆかりのシルク」事業の自走化に向けた組織づくりとブランド力強化を図るとともに、日本遺産インフォメーションセンター(新微屋敷)管理・活用の支援と、4番蚕室をリニューアールするための実施設計を行う。	2	1	6
	147	藤沢周平記念館管理運営事業	32,569	藤沢周平氏の作品世界とその生涯を紹介するとともに、本市の豊かな文化性をより高め、内外に発信するため、藤沢文学の土壌となっている本市の自然・歴史・文化・風土を貴重な地域資源としてとらえ紹介する拠点施設の適切な管理運営を図る。令和2年度は、開館10周年記念特別企画展を開催する。	10	4	5
⑤市民スポーツの振興	148	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	3,627	地域住民による主体的なスポーツ環境の整備、スポーツ文化の振興を図るため、総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	10	5	1
	149	保健体育総務費 (世界バドミントンU15推進協議会負担金)	4,000	「世界バドミントンU15推進協議会」が実施する国際的バドミントン競技大会を支援する。	10	5	1
	150	オリンピック・パラリンピック推進事業 ★	10,675	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、鶴岡ホストタウン推進委員会の活動を支援する。また、県の聖火リレーに係る費用を負担するほか、聖火リレーミニセレブレーションや応援ツアーを実施する。	10	5	1
	151	スポーツ施設改修事業	16,200	令和3年度に控える日本陸上競技会第2種公認の更新検定に向け、トラックレーン幅の改良工事や必要な備品の更新を行う。	10	5	2
	152	屋内多目的運動施設整備事業	392,497	屋内多目的運動施設を整備する。令和2年度は建設工事を継続するほか、ユニット工事に着手する。	10	5	2
⑥学校給食の充実	153	健康・生涯スポーツ推進事業 (子ども夢スポーツフェスティバル実行委員会補助金)	1,600	次代を担う子どもたちの心身の健康づくりを目指し、親子でスポーツに楽しむ機会を提供する。	10	5	1
	154	循環型農業拡大支援推進事業 (学校給食有機米提供事業)	366	市内全域の小中学校を対象に、学校給食へ有機米を提供し、鶴岡産有機米の魅力を情報発信することにより、理解を深める。	6	1	4
	155	学校給食センター管理運営事業 ※再掲 (地産地消促進事業)	4,613	山形県地産地消促進事業費補助金を活用し、地域の食材を使った給食を提供する。	10	5	3
⑦都市交流の推進	156	東京事務所各種活動事業	7,277	首都圏における人材ネットワークを活用した市政情報のPRや市政報告会を行うとともに、友好都市等との交流を支援する。	2	1	14
	157	国内都市提携事業	7,211	姉妹都市等の盟約を締結した各市町村との間の交流を促進するため、各団体の交流事業を支援する。	2	1	16
⑧国際化の推進	158	国内都市提携事業 (ふるさと会支援)	2,514	各地域出身者によるふるさと会の活動を支援するとともに、人材ネットワークを通じた情報発信を行う。	2	1	16
	159	多文化共生推進事業 ※再掲 (国際交流事業支援、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実)	58,870	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、国際交流拠点である出羽庄内国際村の機能を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ体制の充実を図る。	2	1	15

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑧国際化の推進	160	国際姉妹・友好都市交流事業 (盟約25周年ラフォーア市訪問団受入)	1,925	友好都市であるニューカレドニアのラフォーア市との友好都市盟約25周年を記念して、ラフォーア市の訪問団を受入れる。	2	1	15
	161	ニューブランズウィック市交流推進事業 (盟約60周年記念訪問団の派遣)	1,949	姉妹都市であるアメリカ合衆国のニューブランズウィック市との盟約60周年を記念して、ニューブランズウィック市に訪問団を派遣する。	2	1	15
	162	ニューブランズウィック市交流推進事業 (中学校訪問団の派遣)	3,451	姉妹都市であるアメリカ合衆国のニューブランズウィック市に中学生訪問団を派遣し、文化芸術施設の見学やホームステイ等により交流を図る。	10	1	2
	163	食文化創造都市推進事業 ※再掲 (料理人派遣・交流事業、食文化研修プログラムの展開)	4,000	海外の大学やミッシュランシェフ等との食文化研修プログラムを実践するなど、交流・関係人口の拡大を図る。	2	1	6
(4) 農・林・水産業 ～人が集い新しいことにチャレンジできる、魅力ある農山漁村を形成し、豊かな食文化を支える農林水産業の生産拡大と所得向上を実現します～							
①農業を支える人材の育成・確保	164	地域定住農業者育成プロジェクト事業	3,611	学卒後の就農希望者やIターン者の自立に向け、山形大学農学部を中心に地域の関係機関・企業等で構成する地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成のための総合的な取組を支援する。	6	1	3
	165	農業人材育成確保事業	147,895	SEADSを中心に、域外からの新規参入者の拡大を図り、市内の若手就農者をオーダーマイドの補助金や奨学金等で支援する。また、青年の就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、農業次世代人材投資事業補助金による支援をはじめ、新規就農アドバイザーによる現地指導・面談、UIターン就農の促進を行うとともに、鶴岡市新規就農者研修受入協議会へ支援する。また、農産物の収穫期の人手不足の解消に向けた農業体験プログラムを実施する。	6	1	3
	166	農業人材育成確保事業 ★ ※一部再掲 (域外からの新規参入者への支援)	21,957	SEADSを活用し、域外からの新規参入者を確保するため、PR・勧誘活動を実施する。	6	1	3
	167	農業人材育成確保事業 ★ ※一部再掲 (新規就農者への支援)	78,021	就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、新規就農アドバイザーによる現地指導や鶴岡市新規就農者研修受入協議会の体制強化を図るとともに、オーダーマイドの補助金や奨学金、農業次世代人材投資事業補助金等により支援する。	6	1	3
	168	農業人材育成確保事業 ★ ※一部再掲 (SEADSの研修運営業務・管理運営業務)	29,715	SEADSの研修運営業務や施設運営管理に係る委託等を実施する。	6	1	3
	169	農地集積推進事業	38,886	農地集積が円滑に進むよう、農地中間管理事業を活用して支援する。	6	1	3
	170	園芸産地つるおかプロジェクト事業 ★ (労働力の確保)	205	子育て中の女性やアクティブシニア層等の潜在的な労働力を掘り起こすため、農業体験や見学会を実施する。	6	1	4
②地域経済を支える農業生産の拡大	171	次世代型低コスト稲作モデル確立プロジェクト事業	1,017	良質米生産の推進に向け、展示・実証圃の設置や生育調査等を支援する。また、ICTの活用による生産コストの低減を図るため、スマート農業に関する公開講座を開催する。	6	1	4
	172	農業関連施設等維持管理事業 ★ (農道橋・跨道橋点検業務)	4,522	市管理農道を含む農道及び農道橋の適正な維持管理を行う。	6	1	7

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目	
②地域経済を支える農業生産の拡大	173	水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備事業	4,119	作業効率の向上や規模拡大を通じて、安定的な農業経営体を育成するため県が行う、たらのきだいたい地区、金森目1期地区、金森目2期地区における農地の基盤整備事業について、事業費の一部を負担する。	6	1	7	
	174	園芸作物生産支援事業	4,579	園芸特産物の産地づくりを推進するため、新品種・新技術導入支援等の取組を支援する。	6	1	4	
	175	園芸産地つるおかプロジェクト事業 ※再掲	135,367	重点園芸作物の大規模園芸団地化計画に基づく産地形成を進めるため、関係団体と協調した市の助成や県の園芸大規模集積団地整備支援事業への上乗せ助成で施設整備等を支援する。	6	1	4	
	176	生産性向上土地基盤整備事業 ★	2,140	中山間地域等の条件不利地域における耕作条件の改善や、園芸作物等農産物の生産拡大、スマート農業の推進を図るため、農業者団体や農家等が実施する小規模な土地改良事業等を支援する。	6	1	7	
	177	水田畑地化基盤強化対策事業	4,863	水田での畑作物の本格的な生産と高収益作物への転換を促すため、暗渠排水設備や地下かんがい施設の一部を負担する。	6	1	7	
	178	循環型農業拡大推進事業 ★ ※再掲	25,488	藤島エコ有機センターや羽黒高品質堆肥製造施設の管理運営を行うとともに、農産物認証事業や学校給食有機米提供事業を実施する。	6	1	4	
	179	循環型農業拡大推進事業 ★ ※一部再掲 (スマート・テロワール負担金)	1,000	庄内スマート・テロワール推進協議会が取り組むスマート・テロワールの実証事業を支援する。	6	1	4	
	180	循環型農業拡大推進事業 ★ ※一部再掲 (SHONAIROOTSプロモーション)	3,015	SHONAIROOTSを広めるため、メディア広告への掲載、各種イベント参加等の事業を委託しプロモーション活動を支援する。	6	1	4	
	181	環境保全型農業直接支援事業	83,807	環境負荷軽減に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に対し、国・県と協調して支援する。	6	1	4	
	182	中山間地域等直接支払交付金事業	259,121	中山間地域等直接支払制度の周知・普及と円滑な事業推進を図るとともに、対象農地の関係者による集落協定の承認や交付金の円滑な交付を行う。	6	1	5	
	183	鳥獣被害対策事業	15,090	鶴岡市鳥獣被害対策実施隊によるサル、クマ等の捕獲業務を支援する。また、集落単位での被害防止活動や電気柵等の被害防止機器の購入及び狩猟免許取得を支援する。	6	1	5	
	184	多面的機能支払活動支援事業	973,988	地域が共同で行う農用地、農業用水路等の日常的な保全管理活動や、補修や更新など施設の長寿命化のための活動を支援する。	6	1	8	
	③農産物の付加価値向上と販路拡大	185	農産物ブランド化推進事業 ※再掲	3,923	鶴岡産農産物のブランド力の強化と販路拡大を図るため、GI等を活用した付加価値向上やトップセールス、生産者団体等の販売促進活動への支援を行うとともにブランド化に向けた推進体制の構築を検討する。	6	1	4
		186	農業6次産業化推進事業 ※再掲	45,961	農林漁業者による加工品開発や加工拠点施設の整備など、6次産業化に向けた取組を支援する。	6	1	4

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目	
③農産物の付加価値向上と販路拡大	187	農商工観連携推進事業 ※再掲 (農商工観連携推進事業補助金) 観光一般事業 ※再掲 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	5,887	農商工観連携や6次産業化に取組みやすい環境づくりに向けて、研修会の開催、農業と他産業が連携する機会の提供、実践者のサポートなど鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	6 7	1 1	4 4	
	188	森林経営管理事業 ★	64,401	森林経営管理法に定められた「市主体の新たな森林管理システム」を推進するた め、林道災害予防・改良事業などを実施する。	6	2	2	
	189	作業道整備事業	8,000	林家や森林組合が実施する作業道の開設及び砂利敷事業を支援する。	6	2	5	
	190	林道念珠閣線開設関連事業	16,885	林道の開設により、木材生産基盤となる林内路網の整備推進を図る。	6	2	5	
	191	森林整備支援事業 ※再掲 (間伐実施推進事業補助金)	13,654	二酸化炭素吸収源対策として実施される間伐事業を支援するとともに、産出された 木材の木質バイオマス等への利用を推進し、森林資源の循環利用を図る。	6	2	2	
	192	地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金のう ち、鶴岡産木材使用リフォーム補助)	88,800	鶴岡産木材や仕上材・造作材等を一定以上使用するリフォーム工事に支援を行う。	8	7	1	
	193	森林病害虫等防除事業	18,151	松くい虫被害をはじめとする森林病害虫等防除対策を実施し、健全な森林環境の保 全を図る。	6	2	2	
	194	企業の森づくり推進事業	691	「J Tの森鶴岡」、「ぐるっと花笠の森鶴岡」、「神の宿る森はぐる」及び「ノコ トぶなの森」において、企業の社会貢献と連携した森づくり活動を推進する。	6	2	2	
	195	森林環境教育推進事業	3,727	子どもたちに対し、森林の身近さや多様な自然環境を体感させる森林学習事業を行 うとともに、森林活動に関心がある市民が間伐作業や木製品制作などを体験できる実 習事業を行う。	6	2	2	
	196	健康・生涯スポーツ推進事業 (市民登山補助金) (鶴岡マルデ、イッカイオーグ実行委員会補助金) (てくてくウォーク推進協議会補助金) (みんななで歩こう里山あるき実行委員会補助 金)	2,872	市民が鶴岡の自然や文化に親しみ、お互いに交流できる健康・体力づくり施策とし て、各種ウォーキング事業等を推進する。	10	5	1	
	⑤水産物の安定供給と漁村の活性化	197	漁港管理事業	63,060	漁港施設を支障なく利用できるように、市管理漁港の修繕や浚渫、県管理漁港の広 場・トイレの維持管理を行う。また、県が行う漁港の整備事業(由良、米子)に対 し、事業費の一部を負担する。	6	3	3
		198	担い手育成事業(水産)	1,040	漁業担い手の育成確保を図るため、独立経営希望者に対し、漁船取得の費用や資材 購入の際の借入利子分を支援する。	6	3	2
		199	庄内浜水産物消費拡大推進事業 ★ ※再掲	2,372	漁業者の所得向上を図るため、庄内浜ブランド創出協議会が行う庄内浜水産物の ブランド化・付加価値向上の取組を支援する。また、未利用魚や安価な魚介類の利用 拡大を図るため、新たな水産加工品開発、地産地消の取組、学校給食への食材供給、 販路拡大等の取組を推進する。	6	3	2

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
①意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興	(5) 商工と観光 ～市民の暮らしを潤す力強い産業を振興し、人材を育てながら、国内外との交流を活性化させ、多くの人を惹きつける地域をつくります～						
	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 ※再掲 (K-ARC拠点化支援事業補助金)	200	2,200	研究開発拠点としてのさらなる基礎形成を図るため、鶴岡工業高等専門学校が先端研究産業支援センター内に開設したK-ARC (高専応用科学研究センター) の活動を支援する。	7	1	2
	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 ※再掲 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	201	4,800	鶴岡高専技術振興会が行う産学連携による新技術の創出や技術の高度化に向けた取組を支援する。	7	1	2
	金融対策事業	202	1,307,635	中小企業に対して事業資金を迅速かつ円滑に融資するとともに、金利負担等の軽減を行うことで経営の安定と健全な発展を図る。	7	1	2
	金融対策事業 ※一部再掲 (山形県信用保証協会保証料補助金)	203	39,628	新規創業や国等から計画認定を受けた中小企業が事業に必要な資金調達を行う際、県及び山形県信用保証協会と連携して信用保証料を負担し利用者負担の更なる軽減を図る。	7	1	2
	工業一般振興事業 (企業懇談会の実施)	204	1,316	首都圏等の企業と懇談会を開催し、企業動向の情報収集を行い、市内工業団地への企業立地と地元企業との取引拡大を図る。	7	1	2
	工業団地管理運営事業 (中央工業団地水道施設購入)	205	103,000	中央工業団地における工業用水の需要増に対応するため、供給能力の増強を図る。	7	1	2
	企業立地促進事業 ★ ※再掲	206	737,047	企業の立地誘導や設備投資を促進するため、償却資産に係る固定資産税相当額の全部又は一部を支援するほか、市内への本社機能の移転又は支店等の開設・強化などを行う企業を対象に支援する。また、市内工業団地への立地を促進するため、用地取得費用を支援する。	7	1	2
	企業立地促進事業 ★ ※一部再掲 (新産業集積用地調査業務委託料)	207	16,303	次なる産業集積用地開発に向けて、令和元年度に実施した適地調査及び開発手法に関する情報収集を踏まえ、令和2年度は鶴岡地区農村地域産業導入実施計画及び新産業集積用地整備基本計画の策定を委託する。	7	1	2
	食文化創造都市推進事業 ★ ※再掲 (ブランド化コンテスト事業)	208	1,200	「ブランド化コンテスト」を開催(隔年開催)し、食文化の基盤となる多様な農林水産物を生かしたアイデアあふれる加工品を内外に情報発信するとともに、新商品開発の促進を図る。	2	1	6
	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 ※再掲 (中小企業ものづくり振興事業補助金)	209	5,000	市内の中小企業等が行う新製品開発や販路開拓、技術力向上などの取組に支援するとともに、ユネスコ食文化創造都市のブランドを最大限に活用し、中小企業等が取り組む農林水産物の一次加工事業等を支援する。	7	1	2
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (地域資源活用研究開発支援事業補助金) (ふるさとものづくり支援事業補助金) ★	210	12,784	シルク産業及び産地の自立化を図るため、キビンを活用した新製品の開発やブランド化を促進し、デザイン・品質・販売手法等における競争力を高める取組を支援する。令和2年度はふるさと財団の助成金を活用し、海外向け高級商品の開発、販路拡大を強化する。	7	1	2	
羽越しな布振興事業	211	311	羽越しな布の産業振興を図るため、後継者の確保・育成、需要開拓、意匠開発等を支援する。	7	1	2	

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
①意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興	212	商業一般振興事業 (中小企業相談事業補助金) (鶴岡市商工会補助金)	29,651	中小企業や小規模事業者等の経営安定を支えるため、鶴岡商工会議所及び出羽商工会が実施する中小企業者への経営指導・相談事業に対して支援する。	7	1	2
	213	地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (経営サポート事業補助金)	13,444	庄内産業振興センターが実施する起業家育成や企業連携、生産現場改善アドバイス等の経営サポート事業を支援する。	7	1	2
②明るく元気な地域の活力の源となるまちの賑わいの創出	214	商店街振興対策事業 (鶴岡TMO事業補助金)	7,000	賑わいの創出を図るため、中心商店街や各種団体が連携する各種イベントやセミナー、商店街の空き店舗の利活用を支援する。	7	1	2
	215	商店街振興対策事業 (空き店舗解消リフォーム補助金)	2,000	事業者が創業や事業継承に伴って行う空き店舗等のリフォームに対して支援する。	7	1	2
③本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成	216	商店街振興対策事業 (駅前にぎわいづくり支援事業補助金) (銀座にぎわいづくり支援事業補助金)	800	「鶴岡市食文化市場FOODEVER」、「まちづくりスタジオ鶴岡Dada」で実施するまちづくり・にぎわいづくりイベントを支援する。	7	1	2
	217	商店街振興対策事業 (FOODEVER情報発信業務委託料)	3,000	「鶴岡市食文化市場FOODEVER」の館内に地元生産物や旬の海産物などの企画展示を行い、来館者に対し食文化情報をPRする。	7	1	2
	218	食文化創造都市推進事業 ★ ※再掲 (料理人短期研修型イノベーション事業、料理人等高度化支援事業)	3,397	市内飲食店等と協力し、料理人の雇用の創出につながる機会としてイノベーション事業を展開し、料理人の獲得に繋げるとともに、技術向上を図るため若手料理人の自己研修等に支援する。	2	1	6
	219	労働福祉対策事業 (鶴岡ワークサポータールームの設置)	206	鶴岡ワークサポータールームを設置して、就業支援員による相談・あっせん、求人先の開拓、無料職業紹介等を行い、若者の就業を支援する。	5	1	1
	220	労働福祉対策事業 (正社員化促進事業奨励金)	12,000	50歳未満の市内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、6か月間継続雇用した場合に奨励金を支給する。	5	1	1
④本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成	221	地元出身学生等帰郷促進事業 ★ ※再掲	8,512	進学・就職のために本市を離れる若者の地元帰郷の意向を把握するとともに、地域外学生の市内中小企業への就職活動に要する経費の補助や、市内事業所向けに採用力の向上に関するセミナーを開催し、Uターン就職の促進を図る。令和2年度はイノベーションシニア対策に重点をおいたセミナーを開催する。	5	1	1
	222	事務局管理運営事業 (山形県若者定着支援基金出資金)	9,360	大学等を卒業した若者の県内帰郷・定着を促進するため、県と市が協調して奨学金返還を支援するための基金を造成する。	10	1	2
	223	ビジネスプランコンテスト全国公募事業	1,500	本市における創業・起業の拡大を図るため、地域金融機関等と共同し、地域資源や技術等を活用して展開するビジネスプランを全国から募る事業を支援する。	7	1	2
④本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成	224	外国人技能実習生支援事業 ※再掲	400	外国人労働者に対する住民サービスの向上と受入環境の充実を図るため、外国人材の活用に関する企業支援や外国人労働者の生活支援を行う。	5	1	1
	225	食文化創造都市推進事業 ※一部再掲 (料理人育成事業)	700	料理人に向けて食文化の知識習得と料理の発想力を高める講座を開催するとともに、地元農林水産物を学ぶ現地学習会を行い、料理人のスキル向上と地元食材の活用促進を図る機運を高める。	2	1	6

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
③本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成	226	産業人材育成支援事業 ※再掲 (産業人材育成支援事業費補助金)	10,004	庄内産業振興センターを活用した、働き方改革や女性のキャリアアップをテーマとした講座等を開催する。	7	1	2
	227	先端研究産業支援センター管理運営事業 ※再掲	209,992	ベンチャー企業・研究開発型企業などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保に努める。	2	1	6
④高度な研究教育による新産業創出と起業家育成	228	新産業創出地域基盤事業 ★ ※再掲	7,090	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、パイオ産業の集積に向けた取組を進める。	2	1	6
	229	先端研究産業支援センター拡張事業 ★ ※再掲	51,700	現在満室状態にある先端研究産業支援センターの新棟建設に向け、実施設計等を行う。	2	1	6
⑤鶴岡ならではの観光の振興	230	物産宣伝開発事業 ★ ※再掲 (つるおかブランド戦略推進コーディネートターの配置)	10,000	ふるさと寄附金返礼品の商品開発などにより、本市における物産等のブランド化を図るため、つるおかブランド戦略推進コーディネート者を配置する。	7	1	3
	231	鶴岡観光地域づくり推進事業 ※再掲 (新潟県・庄内DCC負担金)	1,567	新潟県・庄内エリア デステイネーションキャンペーン推進協議会が行うアフターDCCの情報発信等の事業費を負担する。	7	1	4
	232	鶴岡DMO支援事業 ※再掲	66,222	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローのDMO認定に必要な観光戦略、マーケティング、情報発信、旅行商品開発等の取組を支援する。	7	1	4
	233	鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金)	50,160	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローの運営費及びDMO機能を強化する取組を支援する。	7	1	4
	234	鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金のうち観光戦略策定、観光地域づくり人材育成)	6,000	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光戦略の策定及び観光地域づくり人材の育成に支援し、鶴岡の魅力の一層の発信と誘客の拡大を図る。	7	1	4
	235	鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (観光地域づくり推進補助金)	4,385	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する旅行商品開発やサービスの推進に係る取組を支援する。	7	1	4
	236	DMO支援事業 ※一部再掲 (観光誘客促進・体制強化補助金)	11,677	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光ライトアップ事業や観光二次交通運行事業などの誘客体制強化事業を支援する。	7	1	4
	237	食文化創造都市推進事業 ★ ※再掲 (食文化研修プログラム受入体制構築)	2,517	これまで構築してきた食文化研修プログラムを商品化するとともに、旅行会社等との調整からアテンド実践、ガイド養成等の業務を、DEGAMに委託する。	2	1	6
	238	食文化創造都市推進事業 ★ ※再掲 (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解促進事業)	3,695	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDモデルを構築するための検討委員会を立ち上げるほか、食文化を生かした料理人教育の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	2	1	6
	239	観光一般事業 ※再掲 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	2,952	農山漁村地域の滞在に加え、歴史や食文化など鶴岡独自の資源を生かした観光サービス「鶴岡ツーリズム」の推進に向けて、鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	7	1	4

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑤鶴岡ならではの観光の振興	240	食文化創造都市推進事業 ※再掲 (食と食文化の魅力プロモーション準備事業)	6,770	令和3年度に実施予定の「食と食文化の魅力プロモーション事業」に向けて、イベントガイドブックの制作を行うなど、所要の準備を行う。	2	1	6
	241	観光一般事業 (鶴岡市街地観光活性化補助金)	3,500	鶴岡観光協会が実施する鶴岡桜まつり等の市街地観光事業、鶴岡市観光ガイド協議会が実施する観光ガイド事業を支援する。	7	1	4
	242	観光一般事業 (温泉街の魅力向上事業等に対する補助金)	1,177	市内の温泉地が行うイベントや環境整備など温泉地活性化の取組を支援する。	7	1	4
	243	観光一般事業・国際観光推進事業 (観光案内所の運営)	12,725	市内にある観光案内所において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸し出しなど、観光客へサービスを実施する。また、駅前の観光案内所では、英語対応スタツプを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	7	1	4
	244	観光地美化整備事業 ★ (随神門前ポケットパーク・公衆トイレ整備 工事費) (観光案内所等に対する補助金)	49,768	日本遺産の出羽三山にある随神門前公衆トイレと周辺をポケットパークとして整備するとともに、市内の重要な観光地にある民間所有の公衆トイレ建替を支援することにより、国内外の観光客の受入環境を整備する。	7	1	4
	245	まつり振興事業 ★	41,678	天神祭をはじめ各地域の伝統や地域資源を生かしたまつりや、夏のお祭りウィーク等の開催を支援し、集客交流を促進する。令和2年度は赤川花火の第30回記念大会に向けて支援を拡充する。	7	1	4
	246	加茂水族館管理運営事業	16,092	加茂水族館を海洋展示学習施設として活用し、本市の中核的観光施設として運営する。	7	1	5
	247	加茂水族館改築事業 ★	123,000	令和6年の加茂水族館10周年リニューアルに向け、振興基本計画に基づき実施設計を行う。	7	1	5
248	国際観光推進事業 ★	8,956	インバウンド観光の推進を図るため、タイ語などの外国語パンフレットの充実や認定外国人観光案内所の運営のほか、インバウンド向け観光情報発信を委託し、情報発信力をさらに強化する。	7	1	4	
(6) 社会の基盤 ～自然と都市が調和したコンパクトシティの形成を進め、交通や情報ネットワークの充実により市域内外の交流を促進しながら、誰もが安全で快適に暮らせるまちをつくります～							
①快適な都市環境の形成	249	鶴岡市茅原北土地区画整理事業	82,315	土地区画整理事業費補助金等により、国・県と協調して組合施行事業を支援する。	8	5	2
	250	鶴岡まちづくりブランディング事業 ※再掲	41,811	都市機能の集積やまちなか居住の誘導を図り、中心市街地の賑わい創出と魅力あるまちづくりを推進するため、民間事業者による居住拠点整備への支援や、公民連携によるまちづくり人材育成等を行う。また、城下のまち鶴岡将来構想策定委員会(仮称)を設置し、駅前地区全体の将来構想や歴史文化資源の継承について検討する。	8	5	1
	251	鶴岡まちづくりブランディング事業 (まちなか居住推進補助金)	31,600	国と協調し、中心市街地のにぎわい創出を図るため、まちなか居住を促進する優良建築物等の整備を支援する。	8	5	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レバレッジアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
①快適な都市環境の形成	252	鶴岡まちづくりブランドディング事業 (まちづくりセンター運営支援補助金)	2,900	まちづくりを担う人材を育成するため、まちづくりセンター運営に係る経費を支援する。	8	5	1
	253	鶴岡シビックコア地区整備推進事業 ★	53,958	鶴岡シビックコア地区内の土地交換に向けて、国の第二合同庁舎建設予定地の土壌汚染を除去する。	8	5	1
	254	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業 ※再掲	61,977	本市がもつ歴史的資源、文化資源の地域特性を生かし、「鶴岡市歴史的風致維持向上計画」の事業を計画的に実施し、魅力あるまちづくりを行うため、歴史的風致形成建造物の改修支援や鶴岡公園内堀周辺道路の改良、鶴岡公園正面広場の整備を行う。	8	5	2
	255	都市公園等新宮改良事業 (都市公園・農村公園等施設改良事業)	3,300	施設の修繕や老朽施設の更新、遊具等への要望に対応し、安全で快適に遊べる公園の維持管理を行う。	8	5	3
	256	街区公園整備事業 (公園内公衆用トイレ整備工事費)	30,000	街区公園のトイレ改修整備を行う。	8	5	6
	257	赤川かわまちづくり事業	5,500	市の中心河川である赤川の自然を活用したふれあい・交流・健康づくりの空間となるように、「赤川かわまちづくり計画」に基づき、施設配置、形状等について基本設計を行う。	8	5	6
	258	高速自動車道建設事業対策業務	1,819	関係機関と連携し、日本海沿岸東北自動車道及び東北横断自動車道酒田線の整備促進の活動を行うことにより、高速交通基盤の充実を図る。	8	1	1
	259	日沿道新潟県境区間IC周辺休憩施設整備事業	203	日本海沿岸東北自動車道の有効活用による地域活性化を図るため、休憩施設の機能や管理運営主体等について検討を行う。	8	5	2
	260	道路公共事業	346,896	幹線道路網の整備や生活関連道路の整備を行い、道路機能の向上並びに生活利便性の向上を図る。	8	2	7
	261	道路新設改良事業	181,975	市民生活に密着した生活道路等の整備により、生活環境の向上及び利便性の向上を図る。	8	2	3
②交流・連携の推進と基盤の整備	262	橋梁新設改良事業	440,560	老朽化した橋梁の補修や架け替え等を実施する。また、橋梁の計画的な点検を行い、長寿命化を図る。	8	2	5
	263	除雪対策事業	566,726	道路及び公共施設の除雪を行い、交通を確保し、市民生活の安定を図る。	8	2	6
	264	都市計画道路山王町本町線整備事業	119,207	山王町本町線(川端通り)の一方通行解除に向けて、街路整備に必要な用地取得と拡幅改良工事等を実施する。	8	5	2
	265	交通輸送対策事業	204,200	路線バス、藤島地域のデマンド交通、西郷地区のボランティア輸送への支援、羽黒及び朝日地域の市営バスの運行、路線バス運行事業者の車両更新経費への支援等、市民の生活交通の確保を図る。	2	1	7
	266	港湾管理業務	518	「みなとオアシス加茂・鼠ヶ関」において、Sea級グルメの開発、PRの強化及び地元や加茂水族館とのタイアップ事業等を展開し、港を核としたまちづくりを行う。	8	4	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
③安全・安心な生活基盤の整備	267	空き家有効活用支援事業 (空き家利活用コーディネート推進事業)	2,600	空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組んでいるNPOつるおかラウンドバンクの空き家利活用コーディネート事業を支援し、空き家利活用の促進を図る。	8	5	1
	268	空き家有効活用支援事業 (中心市街地居住促進事業)	14,876	寄附を受けた空き家を更地化した後、居住促進基金に基金化する。若者世帯や市外からの移住を促進するため、一定要件を満たす居住者に住宅用地として供給する。	8	5	1
	269	市営住宅維持管理費	43,749	住宅の困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。	8	7	1
	270	市営住宅新営改良事業	36,400	鶴岡市営住宅長寿命化計画に基づき、効率的かつ円滑な施設・設備の更新を行う。	8	7	2
	271	地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	6,600	地域住宅建設を活性化することを目的とし、つるおか住宅活性化ネットワークが行う若者世帯、子育て世帯、移住世帯等を対象とした新築事業を支援する。	8	7	1
	272	地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	88,800	住宅環境の向上や移住定住促進、住宅投資による経済活性化の推進を図るため、木造住宅や子育て世帯住宅等のリフォームに補助を行うほか、空き家を活用した市外からの移住者に対して200万円の補助を行う。	8	7	1
	273	木造住宅耐震化等促進事業	9,180	危険プロックの除去や、旧耐震基準で建設された木造住宅に対して住宅耐震診断事業を行う。また、災害危険区域等に居住する住民の住宅移転や除却に支援を行う。	8	7	1
	274	地域住宅活性化事業 ※一部再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金のうち耐震リフォーム助成)	3,000	住宅耐震診断結果に基づき、現行の耐震基準に満たない木造住宅の補強工事を支援する。	8	7	1
	275	本庁舎耐震補強事業	888,369	大規模な地震が発生した場合にも市役所業務が継続できるよう、本庁舎の耐震補強工事を行う。	2	1	1
	276	朝日庁舎改築事業 ★	8,857	築50年近く経過し老朽化の著しい朝日庁舎の建て替えに向けて、地質調査及び敷地の測量設計を実施する。	2	1	1
	277	公共施設等総合管理計画推進事業 ★ (公共施設マネジメントシステム導入)	3,234	公共施設の更新・統廃合・長寿命化等による最適な維持管理の実施のため、公共施設マネジメントシステムを導入する。	2	1	5
	278	水道施設改良事業	548,889	老朽化が進んだ水道施設及び管路を計画的に更新し、耐震化することにより水道水の恒常的な安定供給を図る。	企業会計 (水道)		
	279	公共下水道・集落排水・浄化槽事業 (管渠、ポンプ場、処理場等)	2,947,355	市民の生活環境改善と公衆衛生の向上及び公共下水道水質保全を図るため下水道整備を推進するとともに、処理場の統廃合や長寿命化を継続的に実施し、健全な施設維持管理を図る。	企業会計 (下水道)		
	280	ヒストロ下水道調査検討事業 ※再掲	15,000	下水道の処理水や消化ガスの余剰熱などを有効利用し、飼料用米や農産物等の生産と給食等への利用可能性について調査・検討を行う実証実験を進め、持続可能な食料生産と資源の地域内循環を図る。	企業会計 (下水道)		
	281	公共下水道事業 (雨水費)	392,288	雨水対策により浸水の防止を図り、生活環境の改善を行う。	企業会計 (下水道)		
	282	④計画的な治水強化と市土の保全	25,238	河川の維持管理を行い氾濫を防止するとともに、ボランテアによる河川清掃事業を通して、河川愛護の意識向上を図る。	8	3	2

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
④計画的な治水強化と市土の保全	283	県事業負担金 (急傾斜地崩壊対策事業)	17,900	県が行う急傾斜地崩壊対策事業等について、事業費の一部を負担する。	8	2	3
(7) 地域の振興 ～各地域固有の特性や地域資源を最大限に生かし、地域住民が誇りとし続けることができる地域づくりを行います～							
①鶴岡地域	284	地域まちづくり未来事業(鶴岡) (鶴岡地域まちづくり未来事業補助金)	31,807	鶴岡地域の広域コミュニティ組織が、未来に向けて取り組むまちづくり事業を支援し、住みよい、活力あふれる地域コミュニティの構築を推進する。			
②藤島地域	285	地域まちづくり未来事業(藤島)	15,506	1. 豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現 5,025千円 <ul style="list-style-type: none"> ・人と環境にやさしい農業推進事業 ・藤島農産物元氣事業 ・地域農産物加工推進事業 ・地産地消推進事業 ・次世代を担う子供たち食農体験事業 ・庄内農業高等学校地域連携事業 ・首都圏大学・農業農村マツチング事業 2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進 8,018千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ふじの花のライトアップとイルミネーション等による魅力発信事業 ・「H i s u 花」から始まる地域づくり事業 ・東田川文化記念館利活用事業 ・オーブンカフェ用テックキ整備事業 ・ふじ管理エキスパーメント養成支援事業 ・藤棚の整備事業 ・ふじの里づくり事業 ・鶴岡伝統芸能祭開催事業 ・お土産品開発事業 3. くらしやすしい“藤島”を実現できる生活基盤の再構築 2,463千円 <ul style="list-style-type: none"> ・定住支援住環境等整備事業 ・長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業 			
③羽黒地域	286	地域まちづくり未来事業(羽黒)	17,879	1. 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進 15,899千円 <ul style="list-style-type: none"> ・門前町歴史まちづくり推進事業 ・鷺夷館公園再整備事業 ・羽黒山石段マラソン全国大会支援事業 ・観光地花いっぱい事業 ・門前町手向花いっぱい事業 ・出羽三山精進料理魅力発信事業 ・松ヶ岡地域振興ビジョン推進支援事業 ・月山高原エリア活性化事業 ・観光情報発信事業 ・映画ロケ等支援事業 			

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベルアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
③羽黒地域	285	地域まちづくり未来事業(羽黒) ★		2. 地域の特色を生かし価値を高める農業の推進 1,980千円 <ul style="list-style-type: none"> ・月山高原ハーモニーパーク整備事業 ・産地化植栽支援事業 			
④榊引地域	287	地域まちづくり未来事業(榊引)	12,919	1. 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり 3,300千円 <ul style="list-style-type: none"> ・くしびきフルーツ振興プロジェクト事業 2. 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進 2,174千円 <ul style="list-style-type: none"> ・都市農村交流促進事業 ・たらのきだいいネイチャーパーク事業 3. 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進 3,830千円 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能アークイブ事業 ・黒川能保存伝承支援事業 ・能楽青年交流事業 ・榊引綴れ織り文化保存事業 4. コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進 3,615千円 <ul style="list-style-type: none"> ・榊引地域デマンドバス導入事業 ・くしびき若者未来創造事業 ・希少淡水魚保存事業 ・花いっぱい運動で環境美化推進事業 ・くしびき夏のイベント推進事業 ・「空にかける階段」インフォメーション事業 			
⑤朝日地域	288	地域まちづくり未来事業(朝日)	21,235	1. 中山間地における定住環境の支援 12,170千円 <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等生徒通学費支援事業 ・「子どもの村学園」国際交流派遣事業 ・助け合い玄関前除雪支援事業 ・地域情報広報事業 ・介護予防・健康増進事業 ・大鳥自然の冢環境整備事業 2. 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興 4,415千円 <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興施設整備事業 ・伝統料理の継承事業 ・山ぶどうワイン館わい支援事業 ・山の恵み産地化事業 ・森林荒廃防止支援事業 3. 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興 4,650千円 <ul style="list-style-type: none"> ・朝日地域夏季観光バス運行事業 ・朝日連峰コミュニティネット運用事業 ・食と六十里越街道トレッキング連携事業 ・大鳥地域淡水活性化事業 			

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベラップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
⑥温海地域	289	地域まちづくり未来事業(温海)	30,052	1. あつみ温泉の魅力の向上と賑わいの創出 4,166千円 ・温泉街景観づくり事業 ・あつみ温泉集客イベント実施事業 ・あつみ温泉観光戦略策定事業 2. 日沿道延伸を生かした鼠ヶ関周辺地域の活性化 200千円 ・はなさき路の賑わいづくり事業 3. 自然・歴史・文化を生かした交流人口、関係人口の拡大 2,850千円 ・あつみ体験旅行推進事業 ・関川地区活性化計画推進事業 4. 農林水産資源のブランド化 4,597千円 ・しなの花活用プロジェクト事業 ・温海地域在来作物振興事業 ・温海地域小ロット農産物集荷システム整備事業 ・産直組織活動基盤強化事業 ・中山間集落モデル農林業実践事業 5. 次代を見据えた自治会機能とコミュニティ機能の強化 311千円 ・ICTを活用した課題解決研究事業 6. 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備 17,928千円 ・遊休資産等利活用に向けた市場調査事業 ・自然資源を生かした保育環境整備による定住促進事業 ・温海地域公共交通網形成事業 ・高等学校等生徒通学費支援事業			
(8) 鶴岡のまちづくりを支え、進める取組							
対話と協働による政策推進	290	若者・子育て世代応援推進事業 再掲 (鶴岡まちづくり塾プラス)	1,200	鶴岡まちづくり塾プラスが行う地域の特性を生かしたまちづくり活動を支援する。	2	1	6
	291	ふるさと寄附金事業 ★	350,948	市外の寄附者へ本市の観光・物産のPRとして返礼品を贈呈するとともに、ふるさと納税サイトの拡充など情報発信力を強化することにより、ふるさと寄附金制度の推進を図る。令和2年度はカハマメント・クラウド・ファンディングを実施する。	2	1	7
	292	市民まちづくり活動促進事業	5,622	市民のまちづくり活動を支援し、多様な主体によるまちづくりへの参加を促進することにより、将来的な協働の担い手の発掘と人材育成を図る。	2	1	7
	293	東京事務所各種活動事業 (市政報告会)	3,313	首都圏在住の本市縁者に対し市政運営への理解・支援を促すため、市政報告会、交流会を開催する。	2	1	14
	294	行財政改革推進事業 (行財政改革推進委員会)	467	新たな行財政改革推進計画の策定に向け、行財政改革推進委員会を設置する。	2	1	1

令和2年度当初予算 主な重点事業

★ ・ ・ ・ ・ ・ 新規・レベルアップ事業

項目	No.	事業名	事業費 (千円)	事業内容	款	項	目
効果的で効率的な行政運営	295	R P A 導入実証事業 ★	6,688	定型業務の効率化を図るため、R P A システムを導入し、効果実証を行う。	2	1	1
	296	フレックスタイムの実施 ★ (出退勤管理システム導入) ※再掲	1,647	ワークライフバランスの促進を図るため、市役所が率先してフレックスタイムを実施する。また、働き方改革を推進し、適切な勤務時間を把握するため、出退勤管理システムを導入する。	2	1	9

令和2年度当初予算 投資的経費

所管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

契約管財課	庁舎管理施設改修等事業 (本庁舎電話交換機更新工事費)	75,000			70,800	4,134	66
契約管財課	本庁舎耐震補強事業	888,369			859,900		28,469
契約管財課	朝日庁舎改築事業 (地質調査・敷地測量業務委託料)	8,857			6,600		2,257
契約管財課	市有自動車管理事業 (庁用車購入費)	1,358					1,358
契約管財課	旧大泉鉱山寿岡堆積場耐震対策事業 (測量調査業務委託料)	5,053	3,789	631			633
課税課	固定資産税賦課事務 (庁用車購入費)	1,121					1,121
納税課	徴収管理業務 (庁用車購入費)	902					902
政策企画課	先端研究産業支援センター管理運営事業 (屋上防水シート改修工事費等)	16,500			15,600		900
政策企画課	先端研究産業支援センター拡張事業 (実施設計・地質調査業務委託料)	51,700	25,850		23,200		2,650
政策企画課	シルクノチカラ未来創造事業 (松ヶ岡開墾場4番蚕室リニューアル実施設計委託料)	5,000	3,250		1,600		150
防災安全課	交通安全推進事業 (道路反射鏡新設・更新工事費)	3,600					3,600
コミュニティ推進課	防犯推進事業 (防犯灯新設工事費)	100					100
コミュニティ推進課	コミュニティセンター改修事業	103,235			98,000		5,235
コミュニティ推進課	コミュニティセンター整備事業 (小堅コミュニティセンター整備工事費等)	279,171	121,230		150,200		7,741
コミュニティ推進課	公民館類似施設整備事業	8,033					8,033
コミュニティ推進課	羽黒コミュニティセンター管理運営事業 (高圧受変電設備更新工事費)	9,600			9,100		500
福祉課	障害者福祉施設管理運営事業 (かたぐるま空調設備改修工事費)	32,190			30,500		1,690
長寿介護課	養護老人ホーム施設整備支援事業	73,060			65,700		7,360
長寿介護課	地域医療介護総合確保基金施設等整備事業 (地域密着型サービス等整備助成交付金)	165,746			165,746		0

令和2年度当初予算 投資的経費

所管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

長寿介護課	地域医療介護総合確保基金施設等整備事業 (介護施設等開設準備経費等支援交付金)	55,728		55,728				0
子育て推進課	民間保育所等への各種補助事業 (通園バス購入費補助金)	1,600						1,600
子育て推進課	児童館管理運営事業 (児童館エアコン設置工事費)	16,848			16,000			848
子育て推進課	児童福祉施設等改修事業 (大東保育園改修工事費等)	12,200			11,000		600	600
子育て推進課	民間保育園等改修費補助事業	610,120	440,490	12,803	148,900			7,927
廃棄物対策課	ごみ焼却施設整備事業	7,103,360	1,555,817		4,242,500		1,305,000	43
廃棄物対策課	一般廃棄物最終処分場整備事業	1,815,587	505,220		1,310,300			67
廃棄物対策課	し尿処理事業 (電気設備更新工事費)	18,566			17,600			966
環境課	地域エネルギービジョン推進事業 (再生可能エネルギー設備普及促進事業費補助金)	3,150						3,150
農政課	農業6次産業化推進事業 (山形のうまいもの創造支援事業補助金)	45,035		45,035				0
農政課	園芸産地つるおかプロジェクト事業 (園芸団地化支援事業補助金)	131,423		100,966				30,457
農政課	強い農業産地づくり支援事業 (強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金等)	59,646		56,495				3,151
農山漁村振興課	県営かんがい排水事業 (上堰・八カ村堰地区等かんがい排水事業負担金)	17,834			16,000			1,834
農山漁村振興課	生産性向上土地基盤整備事業	2,140						2,140
農山漁村振興課	水田畑地化基盤強化対策事業	4,863			4,300			563
農山漁村振興課	地域用水環境整備事業 (小水力等再生可能エネルギー導入推進事業負担金)	6,130			5,500			630
農山漁村振興課	水利施設ストックマネジメント事業 (大泉地区ストックマネジメント事業負担金)	2,000			1,800			200
農山漁村振興課	水田農業低コスト・高付加価値化基盤整備事業 (たらのき代地区ほ場整備事業負担金等)	4,119		336	3,200		274	309
農山漁村振興課	農村地域防災減災事業 (庄内砂丘地区農村地域防災減災事業負担金等)	48,185		22,200	23,300		1,000	1,685

令和2年度当初予算 投資的経費

所管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

農山漁村振興課	森林経営管理事業 (林道改良工事費)	2,085						2,085
農山漁村振興課	林道維持管理事業 (路面排水設備等設置工事費)	2,700			2,700			0
農山漁村振興課	作業道整備事業 (作業道開設事業費補助金)	8,000						8,000
農山漁村振興課	林道念珠関線開設事業 (丈量測量業務委託料等)	16,885			16,800			85
農山漁村振興課	担い手育成事業 (独立経営支援事業補助金)	1,000						1,000
農山漁村振興課	漁港管理事業 (水産物供給基盤整備事業費負担金)	20,779			18,700			2,079
商工課	工業団地管理運営事業 (中央工業団地水道施設購入費)	103,000					103,000	0
商工課	工業団地管理運営事業 (旧北部振興センター改修工事費)	24,900						24,900
商工課	庄内産業振興センター管理運営事業 (マリカ西館空調設備等改修設計業務委託料)	4,615						4,615
観光物産課	観光一般事業 (あつみ温泉桜並木整備工事費)	8,662			8,200			462
観光物産課	観光地美化整備事業 (随神門前公衆トイレ等整備工事費)	40,000	20,000		19,000			1,000
観光物産課	観光地美化整備事業 (観光地公衆トイレ整備費補助金)	9,768						9,768
観光物産課	あさひ自然体験交流施設管理運営事業 (国立公園内事業認可変更承認コンサルタント業務委託料)	8,500					8,500	0
観光物産課	あさひ自然体験交流施設管理運営事業 (第1リフト改修工事費)	18,000			18,000			0
観光物産課	やまぶし温泉ゆぼか管理運営事業 (露天ろ過装置更新工事費)	2,000						2,000
観光物産課	くしびき温泉ゆーTown管理運営事業 (屋根改修工事費)	6,500			6,100			400
観光物産課	羽黒山スキー場管理運営事業 (リフト改修工事費)	10,600			9,500			1,100
観光物産課	加茂水族館改修事業 (リニューアル設計業務委託料)	123,000					123,000	0
羽黒庁舎産業建設課	羽黒山スキー場管理運営事業(小規模修繕) (市営ロッジ脇公衆トイレ改修工事費)	1,151						1,151

令和2年度当初予算 投資的経費

所管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

櫛引庁舎産業建設課	地域まちづくり未来事業（櫛引） <small>（たらのきだ이스キー場RGB照明整備工事費）</small>	1,900				1,900	0
温海庁舎産業建設課	地域まちづくり未来事業（温海） <small>（あつみ温泉景観づくり事業補助金）</small>	2,066					2,066
都市計画課	市街地再開発事業 <small>（鶴岡市駅前再開発ビル駐車場改修工事費）</small>	10,800			10,200		600
都市計画課	鶴岡まちづくりブランディング事業 <small>（優良建築物等整備事業補助金）</small>	31,600	15,800				15,800
都市計画課	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業 <small>（鶴岡公園正面広場実施設計業務委託料）</small>	6,700	3,350		3,000		350
都市計画課	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業 <small>（鶴岡公園内堀周辺道路修景整備工事費）</small>	50,160	25,080		22,500		2,580
都市計画課	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業 <small>（歴史的風致形成建造物保存活用整備事業補助金）</small>	3,000	1,500				1,500
都市計画課	鶴岡市茅原北土地区画整理事業 <small>（鶴岡市組合施行土地区画整理事業費補助金等）</small>	82,050	40,968	9,283	30,200		1,599
都市計画課	鶴岡ンビックコア地区整備推進事業 <small>（合同庁舎建設予定地土壌汚染対策工事費等）</small>	53,958					53,958
都市計画課	都市公園等新営改良事業 <small>（都市公園・農村公園等施設改良等工事費）</small>	3,300			3,100		200
都市計画課	自転車駐車場管理運営事業 <small>（駅前自転車駐車場外壁改修工事費）</small>	3,780			2,800		980
都市計画課	街区公園整備事業 <small>（公園内公衆用トイレ整備工事費）</small>	30,000	12,000			18,000	0
都市計画課	鶴岡公園整備事業 <small>（鶴岡公園内堀環境整備工事費）</small>	4,294	1,717		2,300		277
都市計画課	公園施設等長寿命化対応事業 <small>（管理施設等改修工事費）</small>	30,000	15,000			15,000	0
都市計画課	赤川まちづくり事業 <small>（基本設計業務委託料）</small>	5,500					5,500
土木課	道路維持事業 <small>（道路照明灯設置工事費）</small>	2,900			2,600		300
土木課	道路維持事業 <small>（道路維持パトロール車購入）</small>	4,240					4,240
土木課	道路維持事業（交通安全施設整備）	22,000					22,000
土木課	道路新設改良事業	181,975			170,700		11,275

令和2年度当初予算 投資的経費

所管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

土木課	県事業負担金	49,500			46,900		2,600
土木課	共同下水溝整備事業補助金	200					200
土木課	道路舗装新設事業補助金	1,000					1,000
土木課	橋梁新設改良事業	440,560	202,000		218,400		20,160
土木課	除雪対策事業 (雪崩防止柵改修工事費)	3,800			3,600		200
土木課	除雪機械整備事業	75,680	50,400		25,200		80
土木課	克雪対策生活道整備事業補助金	500					500
土木課	道路公共事業(交付金)	207,079	113,100		82,700		11,279
土木課	道路公共事業(過疎地域自立促進関連事業)	124,737			124,000		737
土木課	道路公共事業(辺地)	15,080			15,000		80
土木課	港湾改修等県事業負担金	9,768			8,700		1,068
土木課	山形県施行街路事業負担金	6,490			6,000		490
土木課	都市計画道路山王町本町線整備事業	119,207	67,400		49,000		2,807
建築課	克雪タウン計画促進事業 (克雪住宅整備支援事業補助金)	1,000	450				550
建築課	木造住宅耐震化等促進事業 (がけ地近接等危険住宅移転事業補助金等)	7,375	3,687	1,784			1,904
建築課	地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	88,800	500	75,400			12,900
建築課	市営住宅新営改良事業	36,400	16,380		20,000	20	0
消防本部総務課	応急処置用資機材整備事業 (高規格救急自動車等購入費)	42,909			31,300	3,476	8,133
消防本部総務課	消防施設設備整備事業 (消防ポンプ車等購入費)	48,501		36,498	8,000	3,929	74

令和2年度当初予算 投資的経費

所 管 課	事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

消防本部総務課	藤島分署改築事業 (藤島分署改築工事費)	181,375			173,800	7,517	58
消防本部警防課	消防施設新営改良事業 (耐震性貯水槽工事費等)	90,872		10,972	79,200		700
防災安全課	災害に強いまちづくり事業 (海岸地域避難路整備連携事業補助金)	2,000					2,000
防災安全課	再生可能エネルギー等導入推進事業 (太陽光発電設備等設計業務委託料)	2,600			2,400		200
防災安全課	防災資機材倉庫整備事業 (鶴岡第2地方合同庁舎防災資機材倉庫整備負担金)	7,685	3,800		3,600		285
管理課	小学校新営改良事業	18,100			16,400	1,660	40
管理課	小学校省エネ対策事業	1,900					1,900
管理課	小学校大規模改修事業 (斎小体育館改修工事費等)	255,109	24,555		214,600		15,954
管理課	朝暘第五小学校改築事業 (耐力度調査業務委託料)	14,546					14,546
管理課	中学校新営改良事業	12,000			11,400		600
中央公民館	鶴岡市中央公民館管理運営事業 (空調設備監視装置改修工事費等)	35,200			33,400		1,800
図書館	図書館一般管理運営事業 (消雪井戸ポンプ交換工事費)	3,700			3,500		200
社会教育課	歴史的建造物保存事業 (松ヶ岡開墾場5番蚕室保存修理工事費)	7,730	3,898	429			3,403
社会教育課	文化会館管理運営事業 (サイン改修工事費等)	6,819			6,400		419
社会教育課	丸岡城跡史跡公園管理運営事業 (駐車場整備工事費等)	10,288			9,700		588
社会教育課	温海ふれあいセンター管理運営事業 (多目的ホール改修工事費)	5,998			5,600		398
スポーツ課	スポーツ施設改修事業 (小真木原陸上競技場トラック改修工事費等)	16,200			9,600	2,560	4,040
スポーツ課	屋内多目的運動施設整備事業	392,497			392,400		97
給食センター	学校給食センター管理運営事業 (高圧受変電設備改修工事費等)	18,650			17,700		950

令和2年度当初予算 投資的経費

所 管 課	事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

土木課	市単独災害復旧事業	116,837			75,200		41,637
土木課	公共土木施設災害復旧事業	18,147	8,671		9,000		476
農山漁村振興課	農地農業用施設災害復旧事業	28,014		5,750	10,600	2,210	9,454
農山漁村振興課	林業施設災害復旧事業	14,500		1,500	5,600		7,400
契約管財課	庁舎施設災害復旧事業 (温海庁舎災害復旧工事費)	14,400			14,400		0
都市計画課	都市計画施設災害復旧事業 (パークビル災害復旧工事費)	36,500			36,500		0
	合計	15,219,750	3,285,902	601,556	9,247,800	1,601,780	482,712

令和2年度当初予算 投資的経費

所 管 課	事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【病院事業会計】

【単位:千円】

荘内病院	荘内病院 (施設整備費)	96,944			96,900		44
荘内病院	荘内病院 (機器整備費)	317,312		15,992	301,300		20
荘内病院	荘内病院 (リース資産購入費)	950					950
荘内病院	湯田川温泉リハビリテーション病院 (施設整備費)	1,777					1,777
荘内病院	湯田川温泉リハビリテーション病院 (機器整備費)	13,400			10,900	2,500	0
	計	430,383	0	15,992	409,100	2,500	2,791

【水道事業会計】

【単位:千円】

上下水道部	鶴岡地域 (施設改良)	516,463			242,000	83,820	190,643
上下水道部	鶴岡地域 (施設整備)	123,200	19,054		70,000		34,146
上下水道部	羽黒地域 (施設改良)	23,430			8,000		15,430
上下水道部	楡引地域 (施設改良)	4,510			3,000		1,510
上下水道部	朝日地域 (施設改良)	213,023			141,000		72,023
上下水道部	温海地域 (施設改良)	71,682			38,000		33,682
上下水道部	温海地域 (施設整備)	96,580	19,882		51,000		25,698
	計	1,048,888	38,936	0	553,000	83,820	373,132

令和2年度当初予算 投資的経費

所 管 課	事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【下水道事業会計（公共下水道事業）】

【単位：千円】

上下水道部	管渠建設改良費	2,032,596	665,000		1,202,500	51,764	113,332
上下水道部	ポンプ場建設改良費	42,500	21,250		20,100		1,150
上下水道部	処理場建設改良費	598,522	322,450		229,600		46,472
上下水道部	雨水費	392,288	185,500		185,500		21,288
上下水道部	流域下水道建設費	14,654			14,600		54
上下水道部	固定資産購入費	600			400		200
	計	3,081,160	1,194,200	0	1,652,700	51,764	182,496

【下水道事業会計（集落排水事業）】

【単位：千円】

上下水道部	管渠建設改良費	243,287		81,500	128,400		33,387
上下水道部	処理場建設改良費	18,450		8,000			10,450
上下水道部	固定資産購入費	200			100		100
	計	261,937	0	89,500	128,500	0	43,937

【下水道事業会計（浄化槽事業）】

【単位：千円】

上下水道部	浄化槽建設費	12,000	2,648		7,400	1,952	0
	計	12,000	2,648	0	7,400	1,952	0

債務負担行為

【一般会計】

事 項	期 間	限 度 額
高齢者住宅等整備資金融資あっせん事業利子補給金	令和2年度から 令和12年度まで	融資総額3,000千円に対し、基準日における長期プライムレートに0.2%を加算した割合又は2.3%のいずれか低い割合で計算した額
農業経営基盤強化資金利子補給	令和2年度から 令和19年度まで	融資総額30,000千円の融資残高に対し、年2.0%以内の割合で計算した額
農業近代化資金利子補給	令和2年度から 令和12年度まで	融資総額20,000千円の融資残高に対し、年2.0%以内の割合で計算した額
小売店舗新改装等資金利子補給金	令和2年度から 令和7年度まで	融資総額30,000千円に対し、年2.0%以内の割合で計算した額
工業団地用地取得助成金	令和2年度から 令和3年度まで	334,000千円
災害復興住宅融資利子補給	令和2年度から 令和22年度まで	融資総額150,000千円の融資残高に対し、年0.5%以内の割合で計算した額
温海釜谷坂隧道改修工事請負契約	令和2年度から 令和3年度まで	185,000千円
藤島分署改築工事請負契約	令和2年度から 令和3年度まで	137,400千円
藤島分署改築工事監理業務委託契約	令和2年度から 令和3年度まで	2,275千円
鶴岡第2地方合同庁舎防災資機材倉庫整備負担金	令和2年度から 令和4年度まで	34,938千円
文化会館自主事業開催業務委託契約	令和2年度から 令和3年度まで	20,000千円
屋内多目的運動施設ユニット工事請負契約	令和2年度から 令和3年度まで	87,021千円
屋内多目的運動施設整備工事監理業務委託契約	令和2年度から 令和3年度まで	12,394千円